

年 表

※これについては、各市町村提出
の資料により作成しました。

川内市

昭和15年		決、声明書を発表
2月	市制施行（世帯数7,236世帯、人口34,289人）	9月 下東郷村で県合併計画の下東郷村3分割案に対し、全村合併の基本方針を確認
5月	寺田市正市長就任	11月 永利村議会、川内市合併を議決
昭和17年		12月 中越パルプ川内工場操業本格化
6月	寺田市正市長再任	高江村議会、川内市合併を議決
昭和19年		川内市議会、下東郷村全村受入れを前提として、永利・高江両村受入れを議決
8月	川内市公会堂竣工	
昭和20年		昭和30年
5月	寺田市正市長再任	5月 市長選挙、寺田市正市長再任
昭和21年		7月 川内市戦災10周年記念式典
5月	岩満重市長就任	昭和31年
10月	戦災復興都市計画法適用市として指定	6月 川内市上水道通水式
昭和22年		9月 高江・永利両村の編入合併の効力発生
4月	第1回市長選挙、日高又志市長就任、消防団結成	昭和32年
9月	川内市民歌制定	4月 下東郷村の一部編入合併の効力発生
10月	川内魚市場設置、川内商工会議所発足、国勢調査 （世帯数8,627世帯、人口40,705人）	11月 中越パルプ川内工場増設工事火入式
12月	「川内港」地方港湾として指定	昭和33年
昭和23年		8月 寺田市正市長市葬
4月	市役所仮庁舎落成、事務開始	9月 市長選挙、横山正元市長就任
9月	川内市立図書館開館	昭和34年
11月	市営火葬場開設	5月 川内河口港建設起工式
昭和24年		12月 川内港起工
5月	体育館落成（8月1日市営移管）	昭和35年
6月	天皇御巡幸	2月 市制施行20周年記念式典
昭和25年		3月 市制20周年記念産業大博覧会開催（3月20日～5月8日）
2月	市制施行10周年記念式典並びに記念行事実施	8月 川内市有線放送電話事業開始
7月	市議事堂落成	昭和37年
8月	5代目、太平橋架け替え工事着工	9月 市長選挙、横山正元市長再任
9月	川内川観光百選入選	昭和38年
昭和26年		5月 畜産センター落成
4月	水引村編入合併（世帯数10,354世帯、人口49,090人） 市長選挙、岩満重市長再選	6月 し尿処理場竣工
6月	鹿児島県川内保健所新館落成	10月 川内厚生園開園
川内市消防本部落成		昭和39年
8月	5代目太平橋竣工	4月 西薩衛生処理組合発足
昭和27年		昭和40年
10月	川内市立図書館落成	4月 新住居表示制度実施 市民会館起工 高城町編入合併の効力発生
昭和28年		昭和41年
4月	川内市総合グラウンド起工	7月 市民会館落成
8月	川内市社会福祉協議会発足 中越パルプ川内工場起工	9月 市長選挙、横山正元市長再任
昭和29年		昭和43年
1月	向田橋架け替え工事開始	1月 川内市食肉センター完成
4月	下東郷村議会で全村川内市合併を議	7月 開戸橋竣工
		昭和44年
		7月 京都セラミック鹿児島川内工場操業
		11月 「川内はんや祭」市民行事となる

昭和45年	2月 市制施行30周年記念式典 市民憲章を制定 市木(くろがねもち)市花(きんもくせい)決まる	昭和54年	3月 川内発電所(火力)2号機増設の申入れ
	5月 「川内港」重要港湾に昇格		7月 中央公民館、図書館建設着工
	6月 市立体育館起工		8月 川内野外趣味活動施設「寺山いこいの広場」完成
	7月 紫尾大幹線林道起工		10月 川内河口大橋建設着工
	9月 市長選挙、横山正元市長再任		11月 6代目太平橋完成
昭和46年	7月 市立体育館竣工	昭和55年	4月 西薩環境センター完成
	12月 川内発電所(火力)建設協定に調印、川内発電所(火力)公害防止協定に調印		市制施行40周年及び川内港開港記念祝賀会
昭和47年	3月 市立武道館完成		6月 中央公民館、図書館完成
	4月 川内発電所(火力)起工式		勤労青少年ホーム完成
	6月 川内市総合開発計画基本構想の決定告示		12月 川内原子力発電所2号機の原子炉設置許可
	7月 川内・甕島定期航路開設 川内川改修対策協議会発足	昭和56年	4月 川内地区消防組合発足
	10月 天皇皇后両陛下下行幸 第27回国民体育大会開催(川内バスケットボール競技会場)		川内市東京事務所開設
昭和48年	3月 川内市総合開発計画基本計画の決定		5月 川内原子力発電所2号機建設着工
	4月 市立弓道場完成		10月 川内河口大橋完成
	10月 九州新幹線川内回り路線決定		日中友好「川内市民の船」訪中事業実施
昭和49年	7月 九州電力(株)川内発電所(火力)運転開始	昭和57年	3月 川内発電所(火力)2号機建設着工
	9月 市長選挙、福壽十喜市長就任		川内市総合計画策定
昭和50年	9月 新市庁舎建設工事起工式		6月 川内市歴史資料館建設着工
	11月 第1回市民祭		7月 川内市日本中国友好協会設立
昭和51年	8月 第5次川内港港湾整備計画決定		9月 市長選挙、福壽十喜市長再任
	11月 太平橋仮橋着工	昭和58年	6月 川内原子力防災計画決定
	12月 新市庁舎完成		8月 川内原子力発電所1号機初臨界
昭和52年	1月 新市庁舎落成祝賀式		9月 川内原子力発電所1号機初送電
	4月 太平橋仮橋完成	昭和59年	2月 福壽十喜市長市葬
	12月 電算室開所式		歴史資料館開館
昭和53年	3月 紫尾広域基幹林道完成		3月 市長選挙、仁禮國市市長就任
	4月 電算機稼働開始		5月 総合情報オンラインシステム稼働
	6月 自衛隊施設大隊の川内市移駐決定	昭和60年	3月 天大橋竣工
	9月 市長選挙、福壽十喜市長再任		陸上自衛隊川内駐屯地開設
	川内港3万tバース完成		川内市葬祭場「やすらぎ苑」竣工
	10月 天大橋建設着工		かごしま川内貿易振興協会設立
	11月 川内原子力発電所1号機建設着工		4月 御陵下運動公園運動場会館開館
	12月 西薩環境センター建設着工		市役所の機構改革で部制施行
			川内職業訓練短期大学校開校
			薩摩国分寺跡史跡公園開園
			6月 横山正元元市長市葬
			9月 川内発電所(火力)2号機運転開始
			10月 中国経済調査団派遣
			11月 川内原子力発電所2号機運転開始

昭和61年			内工場第二ブロックに新工場完成
1月	LPG船、川内港に直入港扱いに	平成3年	
3月	高城地区農村工業団地造成工事 川内市アメニティタウン計画策定	1月	デイ・サービス開始
7月	第2次中国経済調査団派遣	4月	総合運動公園の多目的広場・テニスコートが供用開始 在宅介護支援センター開設
昭和62年		6月	川内市第三次総合計画を策定
1月	国鉄宮之城線廃止	7月	中国・常熟市と友好都市締結
3月	川内港背後地開発ビジョン策定	9月	九州新幹線鹿児島ルート本格着工
4月	川内港関税法上の開港指定 畜産センター陽成町に移転新築完成 川内港開港記念式典 日中間フェリー「鑿真」川内港初寄港	10月	ごみ資源化モデル事業スタート
7月	鹿児島税関支署川内出張所開所 川内市立少年自然の家開所	12月	鹿児島空港への直行バスが定期便化 南九州西回り自動車道・川内道路整備計画決定
8月	日中友好川内市スポーツ交流団派遣	平成4年	
9月	第3次中国経済調査団派遣	2月	市長選挙
12月	中国・常熟市経済技術考察団来川	3月	仁禮國市市長再任 第二中郷地区土地区画整理事業開始
昭和63年		4月	川内地方卸売市場新設オープン 日本鉄道建設公団九州新幹線建設局川内鉄道建設所新設
2月	市長選挙	5月	福祉の里に川内市総合福祉会館新設オープン
3月	仁禮國市市長再任 排水機場集中管理システム稼働	6月	丸山浄水場完成・給水開始
8月	ニューメディア・コミュニティ構想応用発展地域指定 日中友好川内市スポーツ交流団派遣	7月	「地方拠点都市地域」指定獲得総決起大会を市民会館で開催
9月	川内市総合運動公園敷地造成工事着工	8月	川内子供議会を初めて開催
10月	第4次中国経済調査団派遣	10月	広域林道寄田・青山線開通式
11月	福祉の里に養護老人ホーム「和光園」移転新築開所	平成5年	
12月	緊急通報システム稼働 常熟市訪日経済考察団来川	2月	川内地域が地方拠点都市地域に指定
平成元年		3月	九州拠点都市フォーラム開催 冷水体育館完成
4月	全面アーケード「川内プチモールほっぴい」オープン 川内市訪中団派遣	4月	川内市医師会立市民病院が福祉の里に開院 寝具洗濯乾燥サービス料金助成事業開始 農産物加工センター開所 川内物産館がオープン 川薩人材育成センター開所 リサイクル活動及びごみ減量再資源化補助制度開始 小型合併処理浄化槽設置整備事業補助制度開始
5月	福祉の里に「障害者福祉作業所」開所	5月	九州新幹線第3紫尾山トンネル南工区着工
7月	中国・常熟市スポーツ交流団来川	7月	南九州西回り自動車道・川内隈之城道路基本計画決定 高齢者集合給食サービス事業開始
8月	九州新幹線第3紫尾山トンネル工事着工	8月	8・6豪雨災害 総合運動公園に野球場オープン
平成2年			
1月	川内イメージソング発表		
2月	市制施行50周年記念式典		
3月	自衛隊川内駐屯地障害対策事業宮里ダム完成		
4月	H ₂ O都市をめざし都市開発計画を策定 老人介護手当支給制度開始 在宅高齢者福祉アドバイザー事業開始		
10月	総合運動公園多目的広場で初の市民運動会開催		
12月	船間島工業用地完売、京セラ鹿児島川		

10月	中郷地区土地区画整理事業完成 いきいき100歳の店が開店	12月	天辰地区の都市計画を決定 幸せの里オープン
平成6年		平成9年	
3月	川内市老人福祉計画を策定 市庁舎に東別館完成 特別災害補助金制度開始 外国人研修生宿泊施設完成	2月	南九州西回り自動車道川内～阿久根間 基本計画決定
4月	鹿児島純心女子大学開学 外国人留学生奨学金支給制度開始 レガッタハウス完成	3月	鹿児島県北西部地震（震度5強、M 6.3）(26日)
6月	失業対策事業終了	4月	市役所機構改革「釣りバカ日誌9」の 川内口ケ実施
7月	総合運動公園に陸上競技場完成	5月	鹿児島県北西部地震（震度6弱、M 6.2）(13日)
9月	勤労者総合福祉センターオープン	6月	市議会議員選挙、定数4名減で実施
10月	県道川内・串木野線に土川大橋が完成 土川バイパス全線開通 第50回市民運動会記念大会開催（陸上 競技場）	9月	新幹線長野トンネル工事に着手
平成7年		10月	24時間対応巡回型のホームヘルプ事業 開始 公用車に電気自動車を導入 常熟市石梅小学校と平佐西小学校が友 好交流校の締結
1月	川内市クリーンセンター稼動	11月	川内市女性議会を初めて開催
4月	助役2人制導入 財政会計オンラインシステム本稼動 国際交流センター・産業振興センター 完成オープン 勤労者体育館完成オープン 指定ごみ袋制度が本格実施	平成10年	
7月	高齢者訪問給食サービス事業開始	3月	「ふれあいドーム」（屋内ゲートボ ール場）完成
8月	春田川浄化導水施設が完成	4月	川内地区消防組合に緊急通信指令施設 （県内初のシステム）導入 文化課設置で文化振興事業を拡充 水道用水及び工業用水水利権許可 県内初女性消防士誕生 「せんだい宇宙館」寺山いこいの広場に 開設
10月	寝たきり老人等紙おむつ支給事業開始	7月	JR隈之城駅自由通路開通
12月	高齢者支援型総合情報システム「いき いきネット」が本格稼動	8月	川内市財政健全化計画策定
平成8年		10月	「新鑿真」寄港（利用者6,000人突破） 水道第4次拡張事業厚生省が認可 「ハンナラ号」（韓国海洋大学校実習 船）入港 「薩摩国分寺ふれあい文化事業」薩摩 国分寺跡史跡公園で実施
1月	ふるさと初の生涯学習映画「微笑みを 抱きしめて」完成上映	11月	韓国・台湾経済交流会で川内港をPR
2月	市長選挙	12月	九州新幹線鹿児島ルートの工事本格化 （トンネル5か所・川内川橋りょう） イメージキャラクター決まる
3月	森卓朗市長就任 市立図書館で図書管理システムの運用 開始	平成11年	
4月	新鑿真川内港寄港10周年記念式典 スポーツ振興基金事業を開始 「川内市行政改革大綱」を策定	1月	川内川塩水遡上の対策として、予備取 水口の設置工事基本協定を締結
5月	横岡古墳公園オープン 常熟市友好都市盟約締結5周年 「国土利用計画川内市計画（第二次）」 を策定	3月	「せんだい男女共同参画プラン」策定
7月	南九州西回り自動車道建設促進県民大 会を開催 第3次総合計画下期基本計画を策定	4月	予備取水口の設置工事本格着工 川内港が「植物輸入港」に指定 特認校（寄田・滄浪・吉川小）制度ス
9月	仁禮國市前市長逝去 市葬		
10月	九州新幹線第1冠岳トンネル工事に着 手		

	<p>タート 「すこやかふれあいプラザ」オープン 広域行政の一環として、東郷町のごみ受け入れ開始</p> <p>9月 台風18号襲来、最大瞬間風速68m/秒で被害甚大 川内大綱引400年祭盛大に開催 大平橋通り商店街アーケード「Gモール」や電線類地中化などの歩道景観整備により国道3号向田地区が一新</p> <p>10月 水質改善を図るため、銀杏木川への導水事業を開始</p> <p>11月 県内初の先進的教育ネットワークモデル事業開始</p>		
平成12年	<p>2月 市長選挙</p> <p>3月 森卓朗市長再任 介護保険制度スタート</p> <p>4月 川内港フェスタ2000</p> <p>5月 市制施行60周年記念式典</p> <p>8月 サンアリーナ川内竣工式・祝賀会 くるくるバス・ルンルン自転車運行開始 川内市立学校給食センター竣工式</p> <p>9月 市民サービスコーナー開所式 特別巡回ラジオ体操 「サンアリーナせんだい」弓道場開き</p> <p>11月 中郷地区第二中郷地区土地区画整理事業 記念碑除幕式及び竣工祝賀会</p> <p>12月 川内市土地改良区合併予備契約書調印式 ポケットパーク落成式(からくり時計)</p>		
平成13年	<p>1月 街愛サロン開所式</p> <p>4月 情報公開制度スタート シルバー人材センター開所式</p> <p>6月 運動公園スポーツクラブ発足式</p> <p>7月 川内市・常熟市友好都市締結10周年記念 東屋落成式及び記念式典並びに祝賀会</p> <p>8月 サンアリーナせんだい入館20万人記念セレモニー</p> <p>9月 第4次川内市総合計画策定 大小路地区電線類地中下・景観整備事業竣工式オープンセレモニー くるくるバスの乗客数10万人(9月18日)突破</p> <p>10月 戸籍システム運用開始セレモニー 川内地区消防組合20周年記念式典</p>		
		くるくるバス10万人達成受賞式	
平成14年		<p>1月 すこやかふれあいプラザ10万人達成セレモニー 九州新幹線川内川橋梁連結式</p> <p>2月 川内市男女共同参画フォーラム 総合型地域スポーツクラブ設立記念「シンポジウム」</p> <p>4月 均一運賃バス運行事業(愛称「センちゃんバス」)スタート</p> <p>5月 「さよなら川内駅舎」イベント 丸山浄水場通水式</p> <p>6月 九州新幹線川内駅舎建設工事着工 鉄建公団九州新幹線建設局川内鉄道機械建設所開所式 せんだい営農塾開校式</p> <p>7月 西方海岸に幻のクジラ「タイヘイヨウアカボウモドキ」漂着</p> <p>8月 川内ブランド牛発会式 国道3号線管理協定締結式</p> <p>10月 薩摩国建都1300年特別展開幕セレモニー 川西薩地区任意合併協議会(第1回) 肥薩おれんじ鉄道設立</p> <p>11月 ハイタウン平佐住宅供用開始</p> <p>12月 川内市男女共同参画基本条例施行 男女共同参画宣言都市記念フォーラム 川西薩地区法定合併協議会設立</p>	
			平成15年
		<p>2月 川内川塩水遡上対策事業竣工式(東郷町斧淵共同予備取水口) 川内消防史出版記念祝賀会</p> <p>3月 水道事業サービスセンター指定交付式</p> <p>4月 川薩保健所・北薩福祉事務所開所記念式 水引小学校前陸橋の竣工式 サンアリーナせんだい利用者が50万人を突破</p> <p>5月 せんだい宇宙館(55フェスタ)5周年記念セレモニー 県営かんがい排水「右岸地区」竣工式及び祝賀会</p> <p>6月 川内まごころ文学館が姉妹館盟約締結の同意書を取り交わす 川内総合運動公園全天候型運動広場新築工事安全祈願祭</p> <p>7月 川内市環境美化推進条例が施行 環境美化推進条例施行記念式典 環境美化パトロール出発式 川薩地区法定合併協議会設立</p>	

8月	少年自然の家50万人突破セレモニー 新幹線車両「つばめ」川内港入港セレモニー 九州新幹線川内車両基地完成式
9月	川内市使用済核燃料税に総務大臣が同意
10月	川内原子力発電所での環境調査が始まる 第四次東ティモール派遣部隊派遣要員激励会 川内駅西口駐車場起工式
11月	川内商工会議所青年部創立20周年記念モニュメント除幕式
12月	新幹線鉄道事業部発足式 合併新市名称「薩摩川内市」決定
平成16年	
1月	川内まごころ文学館オープン
2月	千葉ロッテマリーンズ2軍春季キャンプ歓迎セレモニー 広域営農団地農道整備事業川薩2期地区「陽成トンネル」安全祈願祭及び開通式 川薩地区法定合併協議会(第15回)合併調印式 韓国定期コンテナ航路開設調印式・昼食会 きやんせふるさと館完成式 九州新幹線「つばめ」試乗会
3月	市長選挙 浄水場中央管理設備竣工セレモニー 社会福祉協議会合併調印式 国道3号隈之城バイパス開通式・祝賀会 森卓朗市長再任 九州新幹線鹿児島中央・新八代間の出発式・竣工開業式・祝賀会並びに肥薩おれんじ鉄道出発式・祝賀会 田海導水記念公園アダプト調印式
4月	水道事業サービスセンター指定交付式
6月	韓国コンテナ定期船「ベラ」初入港セレモニー・祝賀会 川内駅開業90周年記念イベント 「薩摩川内市」廃置分合決定書交付 宮里浄化センター通水式 サンドーム竣工式
7月	「薩摩川内市」廃置分合総務大臣告示 「唐浜らっきょう生産振興特区」が認定
9月	第60回川内市民運動会
10月	全国国分寺サミット川内大会

樋脇町

昭和15年	11月 樋脇町制施行 市比野小学校新校舎落成	昭和37年	2月 野下小学校創立60周年記念式典 3月 樋脇小学校鉄筋校舎第1・2期工事竣工 10月 自衛官募集優良町として防衛庁長官の表彰
昭和18年	4月 藤本小学校創立50周年記念式典	昭和38年	4月 国土（地籍）調査始まる 11月 町収入役中村武平氏の死去により町葬執行 12月 樋脇・市比野両農協合併
昭和21年	10月 農業委員会発足	昭和39年	3月 ごみ焼却炉建設 樋脇小学校鉄筋校舎第3期工事竣工 4月 町ぐるみ農業構造改善（第1次）事業実施 西薩衛生処理組合設立 8月 倉野橋架橋竣工 11月 町農民祭を行う
昭和23年	5月 農業共済組合設立 6月 樋脇町畜産農業協同組合設立 各学校にPTAの設置	昭和40年	3月 樋脇・市比野公社電話の統合 7月 町有線放送電話共同施設協会設立
昭和24年	5月 市比野中学校校舎竣工 8月 樋脇中学校校舎竣工	昭和41年	3月 樋脇中学校屋内運動場竣工 10月 戦没者慰霊塔除幕式 11月 樋脇町民歌制定 12月 樋脇小学校屋内運動場竣工 樋脇小学校創立90周年記念式典 樋脇郵便局舎落成
昭和25年	4月 町立樋脇高等学校創立	昭和42年	1月 市比野中学校屋内運動場竣工 4月 町ぐるみ農業構造改善（第2次）事業実施 6月 市比野郵便局舎落成 11月 自治行政優良町村として自治大臣の表彰
昭和26年	4月 町立樋脇高等学校全日制普通科県立移管	昭和43年	2月 農業構造改善事業優良町村として同対策協議会長の表彰 3月 市比野小学校屋内運動場竣工 4月 町ぐるみ農業構造改善（第3次）事業実施 7月 市比野温泉街大火 9月 町章の制定 11月 明治100年記念式典 町民憲章の制定 12月 樋脇小学校プール建設
昭和27年	2月 緊急失業対策事業開始 10月 倉野小学校改築竣工 11月 町教育委員会発足	昭和44年	3月 温泉集中管理（循環配管方式）ループ式竣工 11月 中央簡易水道工事着工
昭和29年	7月 野下小学校改築竣工 8月 町商工会発足		
昭和31年	4月 町内有線放送（親子ラジオ）開始 農地交換整備事業の指定 10月 樋脇小学校創立80周年記念式典		
昭和32年	5月 樋脇中学校創立10周年記念式典 7月 市比野温泉プール開き及び公民館竣工 10月 市比野中学校創立10周年記念式典 農山村総合振興事業の実施		
昭和33年	1月 地方自治優良町村として全国町村会長の表彰 3月 町青年研修所落成 5月 藤本小学校竣工 10月 役場庁舎落成 11月 町中央公民館落成		
昭和34年	3月 樋脇町史続編刊行 市比野小学校鉄筋校舎第1期工事竣工		
昭和35年	9月 県消防競技大会ポンプの部で優勝		
昭和36年	2月 市比野小学校鉄筋校舎第2期工事竣工 3月 母子健康センター建設		

12月	有線放送協会の改組樋脇農事放送農業協同組合設立 樋脇町農協市比野支所落成	12月	倉野青少年集会所建設
昭和45年		昭和53年	
4月	町立樋脇幼稚園開設	3月	上水道第1次拡張工事竣工
8月	町長肝付兼熙氏死去により町葬執行	6月	第2次林業構造改善事業実施
10月	樋脇高校ホッケーチーム第25回岩手国体優勝	8月	諏訪越公営住宅建設(3階建て)
昭和46年		9月	野下小学校屋外プール竣工
3月	樋脇・市比野両中学校統合により廃止	昭和54年	
4月	樋脇中学校開設(名目統合により樋脇・市比野教場として発足)	1月	国土(地籍)調査終わる
8月	集中豪雨町内を襲う	8月	町婦人ホッケーチーム第7回全日本大会優勝
10月	中央簡易水道給水開始	10月	樋脇高校ホッケーチーム第34回宮崎国体優勝 野下・藤本公営住宅建設
昭和47年		昭和55年	
1月	集落移転向湯団地造成事業着工	3月	役場庁舎増築工事竣工 藤本青少年集会所竣工 町総合休養会館竣工
3月	中央公民館新築完成 樋脇中学校新校舎第1期工事竣工	5月	町総合運動場建設着工
10月	樋脇高校ホッケーチーム第27回鹿児島国体優勝	9月	倉野小学校屋外プール竣工
昭和48年		10月	町木・町花選定 樋脇町名誉町民条例制定
3月	樋脇中学校新校舎第2期工事竣工	11月	町制施行40周年記念式典
4月	樋脇・市比野教場を統合 町立市比野幼稚園開設	昭和56年	
7月	樋脇・入来・東郷・川内・高城地区農業共済組合合併	2月	町総合運動場竣工
9月	樋脇中学校屋内運動場竣工	3月	町総合運動場メインスタンド夜間照明施設竣工 市比野幼稚園園舎竣工 向湯町営住宅竣工(1棟6戸3階建て)
昭和49年		8月	樋脇中学校ホッケーチーム第11回全日本中学生ホッケー選手権大会優勝
8月	中央地区(川東)簡易水道拡張工事着工	10月	樋脇高校ホッケーチーム第36回栃木国体優勝
10月	体育協会優良町村として文部大臣の表彰	昭和57年	
昭和50年		2月	野下地区営農研修館完成
4月	椿公営住宅建設(第2種中層耐火構造5階建て)	3月	林道札建線完成 町体育館竣工 倉野町営住宅竣工(2棟4戸)
9月	樋脇中学校屋外プール竣工 中央地区(川東)簡易水道給水開始	8月	藤本小学校屋外プール竣工 樋脇高校ホッケーチーム第45回全国高等学校総合体育大会準優勝 町婦人ホッケーチーム第10回全日本大会優勝
11月	永田地区ほ場整備事業実施 丸山公園開設	昭和58年	
昭和51年		3月	町弓道場竣工
3月	老人福祉センター竣工	昭和59年	
8月	町婦人ホッケーチーム第4回全日本大会優勝 市比野小学校屋外プール竣工	3月	八幡住宅鉄筋4階建竣工
10月	町有線放送電話開始	8月	町婦人ホッケーチーム第12回全日本大会優勝
11月	樋脇・市比野両小学校創立百周年記念式典		
昭和52年			
1月	樋脇小学校危険校舎改築工事竣工		
8月	八幡公営住宅建設(3階建て)		
10月	町岩下集会所建設		

昭和60年	3月 雇用促進住宅竣工 町給食センター竣工 上水道第2次拡張工事新開配水池竣工 野下小学校鉄筋2階建改築工事竣工 倉野小学校用地取得造成 町郷土館竣工 温泉場井げき完成 転換促進特別対策事業(区画整理・大丸地区) 農林業地域改善対策事業(ほ場整備・岩下地区) 林道網重点総合整備事業(林道開設・野久平線)	岩下地区) 8月 町婦人ホッケーチーム第15回全日本大会優勝 10月 倉野樋門完成 樋脇高校ホッケーチーム第42回沖縄国体優勝 12月 倉野小学校創立110周年記念式典
昭和61年	8月 町婦人ホッケーチーム第13回全日本大会優勝 11月 名誉町民称号贈呈 顕彰者 河崎利弘氏 12月 市比野小学校屋内運動場大規模改修	昭和63年 1月 旧樋脇駅舎を鉄道記念館に改築 2月 藤本小・野下小屋内運動場竣工 3月 野下地区簡易水道竣工 樋之口停車場線外4線道路改良事業(関連道路) 農林業地域改善対策事業(ほ場整備・岩下地区) 林道網重点整備事業(林道開設・仁当地線) 一般公共事業(林道開設・庵之宇都線) 県道林道事業(林道開設・橋之口、高牧線)
昭和62年	2月 倉野小学校校舎建設(改築事業) 3月 上之湯集会公衆浴場改築竣工 転作促進特別対策事業(区画整理・庵之迫・永谷地区) 拠点地区村づくり整備事業(営農飲雑用水施設・下牛鼻) 林道網重点総合整備事業(林道開設・大平・野久平線) 一般公共林道開設事業(林道開設・楠八重線) 県単林道事業(林道開設・中尾、白毛宇都線) 4月 B&G財団樋脇海洋センター竣工 8月 町婦人ホッケーチーム第14回全日本大会優勝 11月 樋脇小学校創立110周年記念式典 12月 寺下橋竣工	9月 市比野小学校鉄筋校舎大規模改修工事完成 水源改良事業(第4水源鍋原)完成 11月 貯湯槽建設改良工事完成 12月 樋脇中学校パソコン使用開始(36台)
昭和62年	1月 国鉄・宮之城線廃止(S62.1.9) 2月 藤本小学校鉄筋2階建改築工事竣工 南九州開発(株)とゴルフ場建設で開発協定を締結・9ホール 3月 倉野小学校屋内運動場新築竣工 国鉄・宮之城線跡地全線購入(73,366.51m ²) 水田利用再編対策推進事業(区画整理・高樋地区) 拠点地区づくり整備事業(上牛鼻・下牛鼻営農研修館建設) 農林業地域改善対策事業(ほ場整備・	平成元年 4月 町助役・武田健一氏死去により合同葬 6月 町B&G海洋センター無償譲渡 7月 台風11号襲来(被害総額約5億1千600万円) 9月 丸山太鼓購入 樋脇小学校鉄筋校舎大規模改修第1期工事完成 10月 議員定数18人を16人に条例改正(平成3年一般選挙から適用)
		平成2年 3月 新開橋竣工 町母子健康センター完成 樋脇高校ホッケーチーム第21回全国高校選抜大会優勝 丸山公園屋外ステージ完成 7月 第2・第4土曜日役場閉庁実施 8月 '90ふれあいINひわき「湯・遊・友」開催 NHK 夏期巡回ラジオ体操会開催 町婦人ホッケーチーム第18回全日本大会優勝 9月 樋脇小学校校舎及び屋内運動場大規模改修第2期工事完成

	カカシ展開催（98体） 合同金婚式	平成6年	
11月	NHK ラジオ公開放送「民謡をたずねて」開催 町制施行50周年記念式典・50周年記念碑建立（タイムカプセル埋設）	1月	サンプレッジ樋脇住宅着手（町18戸、県28戸）
12月	塔之原4区コミュニティセンター完成	3月	空港連絡バス停留所上屋施設整備 誘致企業 ^(株) 新原製作所操業開始
平成3年		6月	第16回全九州高校ホッケー大会開催
3月	市比野4区公民館完成 町防災行政無線開局 塔之原1区多目的集会施設完成 小野河川公園完成 樋脇町農協ライスセンター完成 上水道第3次拡張工事竣工	8月	町婦人ホッケーチーム第22回全日本大会優勝 第24回全日本中学生ホッケー選手権大会開催
7月	町職員消防協力隊結成	9月	第48回県民体育大会でサッカー・ホッケー・柔剣道の会場
10月	役場庁舎別館完成 樋脇高校ホッケーチーム第46回石川県体優勝	12月	観光拠点施設「遊湯館 道の駅ひわき」オープン 樋脇町高等学校就学援助費補助金条例制定
平成4年		平成7年	
1月	倉野地区県営中山間地域農村活性化総合整備事業着手 電算住民情報システム稼働	1月	阪神大震災の被災者へ救援物資
3月	婦人の館・塔之原5区公民館完成 塔之原3区公民館完成	2月	町長 吉野孝氏死去（28日）
8月	市比野温泉開場330周年記念観光夏まつり 樋脇町名誉町民 河崎利弘氏死去による町葬執行	3月	名誉町民称号贈呈 顕彰者 故吉野孝氏 故吉野町長・名誉町民の町葬 樋脇中学校武道館落成
10月	町民生委員児童委員協議会が全国表彰	4月	デイサービスセンター、在宅介護支援センター完成
11月	都市計画区域の変更 樋脇郵便局舎完成	6月	サンヘルパークオープン
12月	鹿児島放送（KKB）市比野中継局開局	7月	町婦人ホッケーチーム第23回全日本大会優勝
平成5年		10月	誘致企業 ^(有) シリウス操業開始
2月	地方拠点都市第1次指定を受ける 上水道第4次拡張工事竣工	平成8年	
3月	もくもくふれあい館完成 農産物処理加工施設完成	3月	農業担い手就農促進対策事業創設 地域づくり定住促進条例制定
4月	杉馬場城内地区無水源簡易水道給水開始 鍋原地区飲料水供給施設給水開始	4月	塔之原2区公民館完成
5月	いで湯の町づくり事業（湯の滝公園等完成）	6月	指月橋竣工
8月	黒瀬橋竣工 豪雨災害（被害総額15億6千922万9千円）	7月	町婦人ホッケーチーム第24回全日本大会優勝
9月	まるやま彫刻大会開催 大和地区小規模飲用水施設竣工 樋脇中学校屋内運動場大規模工事竣工	9月	樋脇小学校創立120周年記念式典 串木野樋脇清掃組合設立
12月	樋脇駐在所新築移転	平成9年	
		2月	倉野地区営農飲雑用水施設給水開始 老人保健施設「グラン・ベリテひわき」完成
		3月	県道藤本野下線完成 鹿児島県北西部地震
		4月	田代沢牟田地区簡易水道施設給水開始
		5月	第2鹿児島県北西部地震
		7月	町婦人ホッケーチーム第25回全日本大会優勝
		10月	樋脇高校ホッケーチーム第52回国民体育大会3位入賞

平成10年	12月 野下、藤本簡易郵便局業務開始	平成14年	12月 田代ニュータウン全区画完成
	1月 野下分団消防格納庫完成		4月 「完全学校週5日制」開始
	2月 宮元定住促進団地宅地分譲開始		6月 温泉区公民館完成
	3月 市比野3区公民館完成		7月 町婦人ホッケーチーム 第30回全日本大会第3位
	上水道第5次拡張工事竣工		8月 住民基本台帳ネットワークシステム開始
	8月 町婦人ホッケーチーム第26回全日本大会優勝		10月 川西薩地区任意合併協議会設置
	NHK スポーツデー ホッケー・サッカー・バレーボール教室開催		12月 川西薩地区法定合併協議会設置
	岩下分団ポンプ操法大会薩摩支部大会小型ポンプの部優勝	平成15年	3月 上手地区簡易水道施設一部給水開始
	11月 樋脇・市比野ライオンズクラブ遊湯館に足湯寄贈		5月 「NHK ラジオ ひるの散歩道」公開録音
	12月 市比野5・6区公民館完成		7月 川西薩地区法定合併協議会休止
平成11年	1月 藤本分団消防格納庫完成		川薩地区法定合併協議会設置
	2月 樋脇町地域振興券交付開始		8月 町婦人ホッケーチーム 第1回全日本マスターズ第3位
	3月 樋脇町指定金融機関業務開始		10月 丸山自然公園自由広場完成記念式典・記念試合開催
	4月 市比野児童クラブ開始		記念試合： 鹿児島県鹿児島実業高校 対 長崎県国見高校 熊本県大津高校 対 宮崎県鵬翔高校
	丸山みどりの少年団が建設大臣表彰		12月 新市名称「薩摩川内市」決定
	川薩地区介護保険組合設立	平成16年	1月 市町村合併住民説明会（町内5会場）
	藤本地区営農飲雑用水施設給水開始		樋脇町環境美化条例施行
	7月 串木野・樋脇環境センター業務開始		2月 合併協定調印式
	町婦人ホッケーチーム第27回全日本大会優勝		4月 市比野小学校校舎竣工
	8月 串木野樋脇環境センター竣工		保健福祉センター竣工
	10月 屋外人工芝競技場竣工式		上手地区簡易水道施設竣工
	11月 第50回南日本文化賞ホッケーの町樋脇受賞		6月 「薩摩川内市」廃置分合決定書交付
平成12年	3月 藤本地区農村整備事業完了		7月 「薩摩川内市」廃置分合総務大臣告示
	樋脇高校ホッケーチーム第31回全国高校選抜大会準優勝		8月 野下分団ポンプ操法大会薩摩支部大会小型ポンプの部優勝
	4月 武田地区簡易水道施設給水開始		市町村合併地区コミュニティ制度説明会（市比野地区・塔之原地区）
	7月 第28回全日本家庭婦人ホッケー大会開催、樋脇ママ7連覇達成・樋脇ドリーム第7位入賞		10月 樋脇町閉町式・閉庁式
	8月 河内分団ポンプ操法大会薩摩支部大会小型ポンプの部優勝		
	10月 田代ニュータウン分譲開始		
	11月 町制施行60周年記念式典		
	樋脇高校創立50周年記念式典		
	12月 「NHK のど自慢」開催		
平成13年	7月 町婦人ホッケーチーム第29回全日本大会優勝8連覇達成		
	9月 樋脇町循環バス「ゆうゆうバス」運行開始		
	八幡橋完成		

入来町

<p>昭和23年 町制を施行（10月1日） 初代町長、今村実夫氏就任 町立入来高等学校開校 鹿児島～宮之城間国鉄バス開通</p> <p>昭和24年 入来中学校校舎完成 町婦人連結協議会発足</p> <p>昭和25年 都市計画地域指定。 山之口・長野間国鉄バス開通 副田小ミルク給食開始 国勢調査で12,135人、2,543世帯</p> <p>昭和26年 大馬越小八重山分校開設 農業委員会委員選挙 入来高等学校が県立に移管 第2代町長今村富士麿氏就任</p> <p>昭和27年 経済自立化運動始まる 振興小組合発足 公営住宅（権現）2戸建設 教育委員会発足 公民館設置管理条例制定</p> <p>昭和28年 入来小特殊学級開設 朝陽小学校講堂完成 入来中学校校舎改築 瀬戸平山の国有林27ヘクタール払下げ</p> <p>昭和30年 大馬越小校舎改築 第3代町長今村実夫氏就任 国勢調査で11,733人、2,564世帯</p> <p>昭和31年 新農山漁村建設総合対策事業開始</p> <p>昭和32年 八重・中津原地区水田畑地の交換分合。八重小学校独立 農村電話架設</p> <p>昭和33年 平木場橋完成 農事センター設立（現町民センター） 朝陽小鉄筋校舎完成 町有地60ヘクタール造林</p> <p>昭和34年 愛宕線自衛隊により900メートル完成 入来会館共同浴場建設工事着工 明治34年以來の大雪、平地で40センチ、八重に救援物資を運ぶ 池頭地区土地改良60ヘクタール</p>	<p>八重小プール完成 第4代町長松下充止氏就任</p> <p>昭和35年 入来会館共同浴場完成 紫垣湯改築。奨学金条例制定 社会福祉協議会設立 副田小鉄筋校舎完成 各小学校完全給食開始 国勢調査で10,379人、2,541世帯</p> <p>昭和36年 平木場橋、黒武者橋改良、元村橋、諏訪橋かけかえ完成 麓地区県道舗装完成 缶詰工場建設（長野隆氏） 上水道工事着工36～39年、事業費6,000万円 入来町社会教育委員条例制定 駐日米大使館員アイゼンバーグ氏来町 国民年金制度発足 小規模草地改良事業で八重牧場開設</p> <p>昭和37年 公営住宅20戸建設（立石、池頭、中須） 入来中鉄筋校舎完成 交通安全宣言町。愛宕線全線開通</p> <p>昭和38年 第1回町内一周駅伝大会開催 80年ぶりの大雪、八重救援隊出動 町営住宅12戸建設（立石、大馬越、朝陽） ほうそう踊り無形文化財指定 ライシャワー大使、松下町長と入来文書についてテレビ対談 第5代町長、松下充止氏就任 第1次農業構造改善事業の指定を受ける 薩摩東部衛生処理組合設立（5ヶ町によるし尿、ごみ、火葬場）</p> <p>昭和39年 公営住宅12戸建設（立石、宝ノ木） 役場庁舎落成。入来町誌上巻発刊 上水道工事完成、通水開始、給水戸数994戸、給水人口4,473人</p> <p>昭和40年 公営住宅6戸建設（立石） 15号台風被害額1億5,000万円 川薩地区畜産共進会和牛の部7年連続優勝 第1次農業構造改善事業着手（長野原、中山地区土地基盤整備28.4ヘクタール、681万円） 林業振興計画策定 国勢調査で8,825人、2,430世帯 八重牧場草地効率促進事業地に指定、草地管理用大型農機具一式導入</p>
--	--

<p>昭和41年 町社会福祉協議会助け合い銀行設立 八重山大火、56ヘクタール 副田小プール完成 公営住宅13戸建設（立石） 町畜産振興会発足</p> <p>昭和42年 入来小鉄筋校舎落成 公営住宅10戸建設（立石） 愛宕山大火、3ヘクタール 副田消防車庫完成 肉用牛繁殖センター完成（八重牧場） 第6代町長、松下充止氏就任 八重高原牧場で県植樹祭を実施 町農村青年建設班開設</p> <p>昭和43年 鹿児島身体障害者職業訓練校開設 明治100年、町制20周年記念式典挙行。入来町民憲章制定 朝陽消防研修館完成 入来中プール完成 鹿児島大学農学部入来牧場完成 第1次農業構造改善事業、中山・長野原果樹組合みかん貯蔵庫完成</p> <p>昭和44年 公営住宅10戸建設（紫垣） 町営温泉集中管理施設完成 上水道第1次拡張工事完成、事業費939万円。入来小体育館建設</p> <p>昭和45年 入来中体育館完成 公営住宅10戸建設（立石） 都市計画駅前温泉場線計画決定 清色消防研修館完成 紫雲山人四部作選集発刊 清浦防災ダム着工 過疎地域振興計画策定（45～49年前期） 川薩広域市町村圏協議会設立 国勢調査で7,463人、2,308戸</p> <p>昭和46年 老人福祉センター完成 大馬越消防研修館完成 19号台風で被害7億800万円 大馬越小プール完成 文化財保護条例制定 農業振興地域指定 総合振興計画策定 里山再開発事業でマイクロバス購入 77歳以上老人に医療費を町で助成 農村人材銀行を開設</p>	<p>第7代町長、松下充止氏就任 がけ下移転住宅促進事業開始（5戸移転）</p> <p>昭和47年 婦人児童館・児童公園完成 精神薄弱者更生施設薩来園開設 朝陽小プール完成 町章制定 上水道第2次拡張工事完成事業費（1,600万円） 肉用牛生産振興地域指定 集中豪雨で被害額2億7,000万円 諏訪橋、池頭橋かけかえ工事完成 八重牧場畜産公社設立 児童手当制度発足 町土地開発公社設立</p> <p>昭和48年 公営住宅7戸建設（愛宕） 清浦防災ダム完成（事業費8億1,000万円） 入来小プール建設 道路パトロール車購入 副田小創立100周年 入来幼稚園開設 大馬越小校舎完成 農村工業導入特別対策事業指定立山農村工業団地造成工事着工（49年完成）</p> <p>昭和49年 公営住宅10戸建設（愛宕） 自動ダイヤル式電話開通、1,818台 みかん価格暴落対策助成 清色、大馬越、朝陽分団ポンプ車配置 八重山線平之段橋完成 町過疎地域振興計画策定（50～54年後期）</p> <p>昭和50年 第1回町文化祭開く 勤労福祉センター（体育館）完成 農業就業センター完成 富士通(株)と立地協定書を締結 市野々簡易水道事業完成（工事費1,300万円） 県営ほ場整備事業着工（135ヘクタール、農地対策課新設） 特殊農地保全整備事業着工 団体営農道舗装事業（2,615メートル） 中之原優良茶生産モデル基地指定 渋谷有重の墓など町指定文化財に（12ヶ所） 国勢調査で6,745人、2,256戸 第8代町長、松下充止氏就任</p> <p>昭和51年 大馬越小体育館完成 優良自治体として全国町村会より表彰 公営住宅5戸建設（小路） 町婦人連絡協議会「昭和に生きた入来の母た</p>
---	---

<p>ち」発刊 町グラウンドにナイター施設完成 上水道第3次拡張工事開始（51～54年、事業費1億5,500万円） 2次構造改善事業実施計画策定 八重牧場国有地払下げ（38ヘクタール） 誕生証書を交付 騒音規制地域に指定 農業機械銀行設立</p> <p>昭和52年</p> <p>副田小体育館完成 公営住宅建設5戸（愛宕） 危険校舎改築工事完成 2次林業構造改善事業計画策定（53～56、事業費2億3,600万円） 岩下普通林道開設 温泉場団地線完成 農村振興運動始まる</p> <p>昭和53年</p> <p>朝陽小体育館完成 町営公衆浴場紫垣湯改築工事 原地区上水道給水開始 富士通起工式 第2回農業振興大会 2次構造改善事業施設完成（中之原緑茶加工施設＝120KLライン1棟完成、蒲生原農機具格納庫1棟完成、トラクター2台、コンバイン2台） 雇用促進住宅入来宿舎工事着工 富士通工場落成式 町制30周年記念式典</p> <p>昭和54年</p> <p>第9代町長松下充止氏就任 第2次農業構造改善事業でライスセンター完成 大馬越小学校創立100周年記念 副田立山2号住宅団地造成分譲（9区画） 町武道館建設 雇用促進住宅立山宿舎建設</p> <p>昭和55年</p> <p>朝陽小学校創立110周年記念 富士通工場第2期拡張工事 第2次町総合振興計画策定 山之口簡易水道完成 川内地区消防組合設立 国勢調査で6,695人、2,331世帯</p> <p>昭和56年</p> <p>八重小学校閉校 大馬越小学校新校舎完成 入来中学校柔剣道場完成 農免農道湯之木場線開通</p>	<p>副田立山商業団地造成分譲（21区画） 林道岩下河除線・花枕線開通 入来地区県営ほ場整備事業完了 防災行政無線設置 副田幼稚園舎新築 保健センター完成 大馬越幼稚園設立 特産野菜等生産団地育成事業で野菜集出荷施設が完成</p> <p>昭和57年</p> <p>農道栗下線開通 副田立山3号住宅団地造成分譲（22区画） 富士通工場第3期拡張工事 元村の旦那墓・神籠岳の環状列石・かやぶき門・松下田の田の神、町文化財に指定 農村研修館完成 防災行政無線が完成、5月から放送開始 川内地区消防組合東部署を誘致 町道坂出線・元村線・八重線舗装完成 大馬越に連担団地誕生</p> <p>昭和58年</p> <p>第10代町長石原年盛氏就任 副田小学校舎改築 副田小学校創立110周年記念 特農保全整備事業浦之名地区完了 中之原茶集団地に防霜ファン設置 不燃物捨場が坂出から大内田へ移転</p> <p>昭和59年</p> <p>富士通工場第4期拡張工事、(株)九州富士通エレクトロニクスに社名変更 工業用水道完成 特別養護老人ホーム博愛園が開園</p> <p>昭和60年</p> <p>勤労者技術研修館建設 商工会事務所移転 入来商高に情報処理科が新設 町営芝町住宅が完成（全24戸） 国勢調査で6,996人、2,683世帯</p> <p>昭和61年</p> <p>入来中学校体育館改修工事 林道中須線開通 第2次（後期）総合振興計画策定 中山簡易水道完成 町営舟越住宅（4戸）鹿子田住宅（4戸）が完成 朝陽小校舎増築・朝陽幼稚園舎完成 副田東集会所が完成</p> <p>昭和62年</p> <p>第11代町長石原年盛氏就任 学校給食センター建設</p>
---	---

<p>国鉄宮之城線廃止・代替バス運行開始 船瀬殿墓・栗下の磨崖仏・昌了寺の仁王像が町文化財に指定 内之尾簡易水道完成 副田水源（上水道）完成 町道駅前温泉場線改良工事始まる</p> <p>昭和63年 勤労者福祉研修館（芝町）完成 八重集会所落成 空港道路（県道川内～加治木線）完成、日の丸橋・若宮橋開通 大宮神社改築 町営舟越住宅建設（4戸） 町制40周年記念式典開催、松下充止氏に名誉町民の称号を贈る</p> <p>平成元年 入来中学校校舎改築工事 町道長牟田線原橋が完成 町テニスコートにナイター施設が完成 郷土館完成 誘致企業のサンミラーノカノウとまるき木材の操業開始 副田八風住宅団地造成分譲（8区画） 般者殿墓、朝陽の上名楽・山下の下名楽・下手の一本矢旗（太鼓踊り）が町文化財に指定 松山ヶ迫遺跡発掘調査 入来中学校新校舎落成</p> <p>平成2年 雇用促進住宅八風宿舍完成 国勢調査で6,707人、2,429世帯 副田小学校金管バンド誕生</p> <p>平成3年 第12代町長福田千年氏が就任 朝陽小学校校舎改築工事 入来会館完成 農道宮入線開通 第3次（前期）総合振興計画策定 雇用促進住宅八風宿舍供用開始（40戸・3DK）。芝町に木造住宅4戸を建設 城山観光(株)と立地協定</p> <p>平成4年 農村総合整備モデル事業営農飲雑用水事業（長野地区）完了 長野シラス対策事業完了 いきいき入来健康村整備基本構想策定 国土利用計画策定 朝陽ふるさと会館竣工 ふるさと創生基金人づくり海外派遣事業による第1回中高生ホームステイの旅 草渡簡易水道完成</p>	<p>長野簡易水道完成 老朽管更新事業開始 弓道場完成</p> <p>平成5年 入来町が農水省よりグリーン・ツーリズム推進事業の指定を受ける 文部省の道德教育推進町に指定される（ハートピア運動） 副田小学校創立120周年記念 防災ダム事業の操作機器と護岸工事着工 小路集落道改良舗装工事完成 副田立山ニュータウン造成分譲（21区画） 第1回温泉まつり開催 第1回からいも交流事業受け入れ 鹿児島障害者職業訓練校が現在の鹿児島障害者職業能力開発校に改称（8科・定員100人） 鉄道記念会館建設 小路の大銀杏が台風13号により倒木 町農村勤労福祉センター（町体育館）増改築工事</p> <p>平成6年 入来農村勤労福祉センター（町体育館）完成 町道八重山線が完成 入来町消防団が消防庁長官表彰旗を受賞 博愛園デイサービスセンターが完成 入来小学校創立125周年記念 清浦水環境整備事業着工 入来城山ゴルフ倶楽部オープン 第1回町長杯ゴルフ大会が開催 久木宇都温泉付団地造成分譲（46区画） グリーンビレッジ入来造成工事完了 漆喰壁土蔵を町文化財に指定 屋根付ゲートボール場建設 須ノ場橋完成 入来町で川薩県体（第48回県民体育大会）が開催される</p> <p>平成7年 第13代町長福田千年氏就任 林道清浦線開通 林業構造改善事業向山 過疎地域活性化計画（後期）策定 中国ジン浜鎮と友好交流協議書締結 町花が「ひまわり」に決まる エフケーアルミ工業（有）と立地協定 J Rバス路線の廃止（山之口～北薩長野・日の丸～蒲生間） 乗合タクシーの運行開始 副田温泉場地区給湯施設改修工事 福祉作業所開設 駐在所が1カ所に統合され、入来駐在所とな</p>
---	--

<p>る 共同福祉施設「ジョイフルいりき」が完成 町営・県営住宅「グリーンビレッジ入来」の建設始まる 国勢調査で6,553人、2,453世帯</p> <p>平成8年 副田小木造校舎完成 農道瀬ヶ谷線開通 ふるさと農道緊急整備事業（請園）地区 林道岩下・河除線開通 林道愛宕中央開通 第3次後期総合振興計画の策定 町商工会館落成 三善農産（有）と立地協定 向山自然公園落成 愛宕ピスタパーク落成 初のパラグライダー大会開催 町墓地公園完成（向山自然公園内） 旧入来駅跡に「みどりの回廊」と「鉄道記念館」が完成 アトランタオリンピックで池畑大選手が重量挙げで4位入賞 友好交流「緑の使節団」が中国ジン浜鎮へ。 入来中学校創立50周年記念式典を開催</p> <p>平成9年 3月26日と5月13日に大地震が発生、「鹿児島県北西部地震」と名付けられる グリーン・ツーリズム（農村資源活用農業構造改善事業）で「きんかんの里ふれあい館」が完成 農業集落排水事業（大馬越地区）完成 河川応急整備事業山之口地区頭首工着工 国際交流協会設立（県内9番目）中国ジン浜鎮より交流団体来町 インターネットによるホームページの開設 第1回目の野外映画祭を向山自然公園で開催 文化ホール・サンフラワーいりき完成 町営公衆浴場アゼロ湯の駐車場を整備。 入来商業高校創立50周年記念式典開催</p> <p>平成10年 町営・県営住宅「グリーンビレッジ入来」すべてが完成（50戸） グリーン・ツーリズム事業で3連水車、市民ふれあい農園、研修施設等完成 山之口地区簡易水道改修工事 町制50周年記念式典開催 ジン浜鎮友好交流「いりき青少年中国友好の旅」で中国ジン浜鎮へ 入来中学校が安全推進に努め、文部大臣表彰 新留トンネル完成</p>	<p>朝陽愛甲地区の宅地分譲造成開始</p> <p>平成11年 向山自然公園で川薩地区植樹祭 東部消防署に高規格救急車導入 松清園・在宅介護支援センター完成 朝陽愛甲地区「あさひ住宅」分譲開始 浄国寺保育園幼年消防クラブ結成 ジン浜鎮訪日来町 第1回新能が入来小グラウンドで開催 内之尾地区が「棚田百選」に選ばれる 第14代町長 福元忠一氏就任 プロ野球選手の入来智・佑作投手が野球教室</p> <p>平成12年 向山自然公園に遊具施設完成 劇団「ぴゅあ」が人権フェスタで舞台発表 薩来園デイサービスセンターが開始 清浦ダムのもつり橋「夢かけ橋」完成 入来中学校が県租税教育研究校の委嘱を受ける J A さつま川内との指定金融機関契約 池畑選手シドニーオリンピック出場6位入賞 国道328号バイパス完成 八重分館で星空ジャズコンサート開催 ひまわりカード誕生 入来町シルバー人材センター設立 町単独災害復旧事業制度制定 劇団「ぴゅあ」が第1回自主公演 国勢調査で6,454名、2,443世帯 市野々の末吉正男氏の牛「あけみ」が県畜産共進会で最優秀賞受賞</p> <p>平成13年 J A さつま川内果樹部会入来金柑部会が鹿児島県果樹振興大会で県知事賞受賞 2市8町4村により「市町村合併に関する情報交換会」開催 資源ゴミの分別収集始まる 朝陽小学校創立130周年記念 池畑選手が鹿児島スポーツ記者クラブ賞授賞 赤仁田簡易水道施設完成 外国語指導助手(ALT)ヴォーチャー・ダグラス氏来町 国立天文台電波望遠鏡・鹿児島大学光赤外線望遠鏡が完成 日本宇宙少年団入来・ベラ分団が結成 第1回親子読書まつり開催 入来樋脇川改修に伴い山河橋（やまんこはし）架け替え</p> <p>平成14年 大宮神社神舞で十二人剣舞が30年ぶりに奉納 勝野ふじ子文学碑完成</p>
--	---

<p>八重地区簡易水道施設完成 身体障害者通所授産施設「あすくーる入来」開設 市町村合併住民説明会開催（29カ所） 町議会第2回定例会を日曜日に開催 合併に関するアンケート調査実施 川西薩地区任意合併協議会設立 入来中学校が川薩地区野球大会で44年ぶりに優勝 入来小学校校舎起工式で約30年ぶりに地突祭 ジン浜鎮が馬陸鎮と合併し、馬陸鎮と友好交流調印 馬陸鎮訪問団が来町 八重高原星物語が八重山で開催 入来三昧（お米・水・お茶のセット）が販売開始 入来中学校剣道部が全国大会で出場ベスト8 いりき日之丸市場開設 都市計画事業起工式 川西薩地区法定合併協議会設立 第2回市町村合併住民説明会（6カ所） 神岡地区簡易水道施設完成</p> <p>平成15年</p> <p>入来中学校が平成15年度安全功労者内閣総理大臣表彰受賞 西八重山国有林遊歩道が整備 岩下地区の滝名称決定「洗心の滝」「仙人の滝」「踐祚滝」 串木野市の離脱及び下甕村加入に伴う川薩地区法定合併協議会設立 入来商業高校生2名が初期消火で表彰 まちづくり広聴会開催（5カ所） 第15代町長 福元忠一氏就任 市町村合併に伴う新市名称が「薩摩川内市」に決定（応募総数9,490件） 入来麓武家屋敷群が国の伝統的建造物保存地区に指定 大宮神社に観光案内板設置 入来郵便局が移転 入来小学校校舎・屋内運動場完成 市野々地区簡易水道施設完成</p> <p>平成16年</p> <p>あすくーる入来のきんかんゼリーが第31回鹿児島県身体障害者作品展で金賞受賞 第3回市町村合併住民説明会（6カ所） 入来麓地区重要伝統的建造物群保存地区選定記念シンポジウム開催 鹿児島職業能力開発校移転工事開始 薩摩川内市調印式 廃置分合議会議決</p>	<p>副田小学校3年生が「入来温泉の歌」を作成 市町村合併廃置分合を鹿児島県知事へ申請 副田婦人防火クラブが日本消防協会表彰 入来町戦没者銘碑完成 薩摩川内市テレビ会議システム導入 川薩地区ハウスキンカンがかごしまブランド産地に指定 薩摩川内市誕生カウントダウンボードが庁舎前に設置 入来町閉町式・閉庁式</p>
--	---

東郷町

昭和27年	12月 上東郷村を東郷村と改称、即日町制施行、東郷町と改称	就任 農業構造改善事業に着手
昭和28年	11月 教育長に迫田清志氏就任	昭和39年
昭和29年	12月 山田地区、農地等の交換分合事業で農林大臣表彰	8月 倉野橋竣工
昭和30年	4月 山田幼児学級開設 藤川中学校分離・設立 助役に東園菊義氏就任	11月 公民館活動優秀町として文部大臣賞受賞 川薩衛生処理組合発足
昭和31年	4月 教育長に町田辰巳氏就任 8月 不正事件起こり町長・収入役辞任 9月 町長に古里祐義氏就任 議長に久保貞義氏就任 10月 教育長に宮里為義氏就任 11月 収入役に上園巖氏就任	昭和40年
昭和32年	4月 旧下東郷村の寺川内・井川内部落（人口63人、面積4.34km ² ）を吸収合併、藤川区に編入 7月 未曾有の大洪水で舟倉地区二昼夜にわたって泥水に浸る 助役に久保貞義氏、議長に古川俊雄氏就任	1月 久住橋竣工 4月 新装なった東郷中学校で入学式 8月 台風15号猛威をふるう（被害額1億1千万円）
昭和33年	4月 国民健康保険事業実施 鳥丸幼児学級開設 11月 川内・大口間の県道を国道267号に認定	昭和41年
昭和34年	4月 藤川幼児学級・南瀬幼児学級開設 5月 議長に大迫道徳氏就任	4月 東郷高等学校を県立へ移管
昭和35年	1月 宍野地区土地改良事業竣工 10月 議長に久留須進氏就任 山田地区有線放送設置	昭和42年
昭和36年	3月 県北薩果樹指導所誘致 5月 議長に大迫道徳氏就任 8月 町中央公民館落成 10月 町章制定	4月 町立東郷幼稚園を設立 5月 議長に肥後藤蔵氏就任 12月 第一回町内一周駅伝大会開催
昭和37年	10月 慰霊塔建立 12月 町制施行10周年記念式典	昭和43年
昭和38年	4月 3中学校を統合、あらたに東郷中学校を設立 5月 教育長に牛垣栄七氏、議長に外園實氏	1月 全国優良町として全国町村会賞を受賞 10月 明治百年記念式典挙行、「東郷みかん音頭」を披露
		昭和43年
		11月 収入役に北迫末孝氏就任
		昭和44年
		6月 未曾有の集中豪雨により舟倉地区大被害（被害額1億4千万円） 9月 役場庁舎竣工
		昭和45年
		4月 山田・南瀬・鳥丸・藤川の各小学校に町立幼稚園を併設 東郷中学校水源地掘削中に温泉が湧出 9月 農集電話開通式、757戸が加入
		昭和46年
		2月 町消防団、日本消防協会賞に輝く 7月 集中豪雨、町内全域に甚大な被害 8月 台風19号襲来、町内全域で被害を受け、激甚災害特別法適用される 助役に北迫末孝氏、収入役に山之内秋盛氏就任
		10月 東京東郷会設立 12月 広域簡易水道事業起工式
		昭和47年
		2月 郷土の歌人、森園天涙歌碑除幕式 6月 九州南部に集中豪雨、333ミリの異常な降雨量で町内全域に大被害をもたらす
		昭和48年
		6月 議長に古川政勝氏就任 7月 町民センター「わかあゆ荘」オープン 斧淵排水機場竣工

8月	町長に肥後藤藏氏就任		音頭制定
10月	広域簡易水道一部給水開始	昭和58年	
11月	教育長に堀義男氏就任	6月	高千穂工業(株)進出、創業開始 斧淵コミュニティセンター建設
昭和49年		昭和59年	
2月	町内第1号信号機が舟倉上に設置される	3月	県道阿久根東郷線に町花紅梅3,000本を植栽
3月	簡易水道事業完成、1,050戸給水はじまる	昭和60年	
4月	東郷土人形の復活	2月	第一回とうごう天神梅マラソン大会開催
5月	議長に諏訪清氏就任	11月	鹿島村と疎開交流
12月	故古里祐義氏の顕彰碑建立 東郷・藤川線が天神下まで県道移官される	昭和61年	
昭和50年		2月	広域基幹林道山田本俣線に桜550本を植栽
4月	議長に川畑佳人氏就任	8月	広域基幹林道山田本俣線開通
10月	第30回三重国体で東郷高校女子ホッケーチーム優勝	10月	児玉泰介選手北京国際マラソン大会に2時間7分35秒の日本最高記録で優勝
昭和51年		12月	県道阿久根東郷線に藤川天神橋建設 町農業祭開催
3月	町消防団、日本消防庁長官賞旗受賞 町内電話自動ダイヤル化	昭和62年	
5月	助役に山之内秋盛氏、収入役に久留須孝人氏就任	1月	国鉄宮之城線(楠元駅)廃止し、代替バス運行される
昭和52年		3月	県立東郷高等学校閉校(79年の歴史に幕)
5月	議長に前園雅美氏就任	4月	議長に上原勇作氏就任
10月	町長に川畑佳人氏就任		町内各幼稚園を統合し、東郷幼稚園設立
11月	山田小PTA読書運動で2年連続全国表彰	8月	助役に鎌田政人氏就任
昭和53年		昭和63年	
5月	町商工会館落成	4月	国道267号東郷バイパス一部開通
昭和54年		6月	果樹試験場北薩支場東郷高校跡に移転 開場式
3月	町学校給食共同調理場(給食センター)完成 若あゆ保育園開設(法人)	7月	東郷峯産業が進出、創業開始 九州新幹線試掘坑掘削に着工
昭和55年		10月	収入役に新村克己氏就任
4月	総合グラウンドが石堂にオープン	11月	第1回東郷ふるさとまつり開催
昭和56年		平成元年	
1月	鹿児島東郷会設立	4月	(株)鹿児島まつなが進出、創業開始
3月	高齢者コミュニティセンター完成(南瀬)	平成2年	
4月	川内地区消防組合発足	2月	西郷隆盛愛犬「ツン」銅像除幕式
10月	町長に早崎清香氏就任	7月	ふるさと創生事業の温泉掘削工事温泉湧出
11月	田代四郎助博士顕彰碑建立 教育長に知屋城一徳氏就任	平成3年	
昭和57年		3月	観光ダイナミックルート整備事業で藤川天神を整備
2月	町民体育館完成 鳥丸・藤川・山田各コミュニティセンター建設	4月	東郷町中央公民館完成落成式
7月	助役に鎌田政憲氏就任	7月	(有)小島製作所進出、創業開始
11月	町制施行30周年記念式典 町花、町木、町民憲章、町民歌、町民	10月	議長に山之内繁次氏就任 早崎清香町長急逝 故早崎清香町長に名誉町民の称号を贈ることに決定

	名誉町民故早崎清香氏町葬(中央公民館)	平成9年	
11月	議長に川添千秋氏就任 雇用促進事業団委託東郷共同福祉施設完成 第3紫尾山トンネル工事着工 町長に山之内繁次氏就任	2月	町屋内ゲートボール場完成
平成4年		3月	防災行政無線施設整備完了 県営ほ場整備事業山田地区(換地:山田・南瀬2工区)完工(昭和58年着工~) 県北西部地震発生(役場観測震度5.7) 主要地方道阿久根東郷線「横座トンネル」開通(全線開通)
7月	青少年人材育成海外派遣事業開始(高校生2人、中学生3人参加)	4月	県北西部地震余震(役場観測震度5.6) 町道南瀬山田線県道認定される(県道山田入来線346号)
10月	国道267号田海バイパス(全長4,000メートル)開通(40億1,800百万)	5月	第2県北西部地震発生(役場観測震度5.8) 須賀県知事地震被害状況調査に来町 政府調査団(文部省など13省庁)が地震被害状況調査に来町
平成5年		6月	中水流地区(東郷中学校前)に排水ポンプ場完成 あけぼのニュータウン土地分譲団地71区画完成 本俣地区地震発生により36世帯全戸集団避難(6月11日~10月末まで)
7月	東郷町にALT(英語指導助手)配置	8月	町制施行45周年記念NHK夏期巡回ラジオ体操会に2,800人がさわやかな汗
8月	鹿児島下全域における記録的な大雨で、東郷町にも被害続出	10月	町長に田代幸一郎氏就任
9月	「とうごう苑」(特別養護老人ホーム)完成	11月	山之内繁次前町長逝去 故山之内繁次前町長に名誉町民の称号を贈ることに決定
11月	東郷人形浄瑠璃保存会が鹿児島芸術文化奨励賞受賞 教育長に川畑辰郎氏就任	12月	名誉町民故山之内繁次氏町葬(中央公民館) 藤川天神神殿新装
平成6年		2月	東郷町・熊本県清和村人形浄瑠璃合同公演(中央公民館) 地震災害により激甚災害特別援助法の指定を受ける
4月	「池島運動公園」オープン	平成10年	
7月	「とうごう五色親水公園」オープン ヘリコプターによる温泉脈空中地下探查実施	3月	東郷温泉総合施設基本計画策定
9月	第48回県民体育大会川薩大会(男子ソフトボール会場)	4月	とうごう五色親水公園五色橋完成(アーチ木橋) 鳥丸地区(鳥丸上・中)簡易水道通水開始
10月	電算住民情報システム稼動(役場)	9月	山田土地分譲地3区画完成
平成7年		11月	人口6,200人に回復 穴野地区に3体の「田の神様」鎮座(宮崎県えびの市原田利盛氏より1体寄贈) 全国商工会連合会長表彰(町商工会婦人部)
3月	阪神大震災被災児童29名を招待(1週間)	12月	白山トンネル供用開始(広域営農団地農道:川薩グリーンロード)
5月	議長に渡邊一徹氏就任		
6月	南日本新聞社移動編集局「地域を語る会」開催		
7月	第1回とうごうカヌー大会開催		
10月	東郷町・宮崎県山之口町人形浄瑠璃合同公演(東郷町中央公民館)		
平成8年			
2月	関西東郷会設立		
3月	斧淵に新温泉湧出(910m、温度57度、自噴毎分300ℓ)		
4月	助役に山元温治氏就任		
7月	アトランタオリンピックに前園真聖選手キャプテンとして出場(サッカー)		
10月	川畑辰郎教育長急逝		
11月	教育長に福森千尋氏、収入役に川原泰久氏就任 新温泉無料給湯施設オープン		

平成11年	6月 北園正善氏より町に絵画140点寄贈
1月 とうごう天神梅マラソン第15回記念大会	7月 東郷温泉ゆったり館完成
3月 マレーシアフットサルアジア大会に向園康洋選手出場 地域振興券交付申請開始 山田バス運行廃止（60年間の運行に幕）	8月 東郷温泉ゆったり館仮オープン
4月 一般廃棄物搬入開始（川内クリーンセンター） 乗合タクシー運行開始（山田方面） 東郷温泉総合施設基本設計策定	9月 東郷町レジオネラ属菌原因究明対策委員会を設置、会長に藪内英子氏就任
8月 小型ポンプ配備（南瀬・役場協力隊）	10月 東郷町レジオネラ属菌原因究明対策委員会、中間報告提出 町長に森園正堂氏就任
9月 3代目「たちばな号」消防自動車配備（山田分団） 台風18号襲来 藤川ライスセンター落成	11月 東郷町レジオネラ属菌原因究明対策委員会、安全宣言 東郷温泉ゆったり館グランドオープン
10月 町保健センター「ほっとピア」完成	12月 町制施行50周年記念式典（12月1日） 淵上勝男氏より町に500万円寄贈 町民センター「わかあゆ荘」閉館（12月27日）
平成12年	平成15年
4月 助役に駒路和典氏就任 介護保険制度始まる 小規模校入学特別認可制度開始（山田小・藤川小） 東郷温泉総合施設実施計画策定	4月 助役に和田昭氏就任 広域農道（川薩グリーンロード）山鳥トンネル開通 山下二人氏勲五等瑞宝章受賞
8月 五社ホープタウン土地分譲団地45区画完成	5月 北野繁氏全国市町村教育委員会連合会表彰
9月 3代目「しらたき号」消防自動車配備（鳥丸分団） 東郷町ホームページ開設 http://www.minc.ne.jp/togo-town	8月 平木三紀氏文部科学大臣表彰
平成13年	10月 東郷文弥節人形浄瑠璃が早稲田大学大隈大講堂で公演 東郷町中央公民館文部科学大臣表彰
4月 2代目幼稚園バス配備	11月 中央第1分団詰所建替
5月 鳥丸土地分譲地6区画完成	12月 町道鳥丸線樋渡橋開通 藤川天神トイレ整備
6月 広域農道（川薩グリーンロード）山鳥トンネル貫通	平成16年
8月 東郷温泉総合施設着工	1月 東郷町環境美化推進条例（通称ポイ捨て等禁止条例）施行 とうごう天神梅マラソン第20回記念大会
10月 人形浄瑠璃保存会 MBC 賞受賞	2月 国道267号バイパス南瀬橋開通
11月 教育長に田上正人氏就任 「グレースホーム」（介護老人保健施設）完成	3月 林道藤之元線開通 山田校区公民館全国ふるさとづくり優良賞受賞
平成14年	4月 東郷文弥節人形浄瑠璃県無形民俗文化財に指定
3月 穴野地区村づくり委員会農林大臣賞受賞 (株)東郷温泉ゆったり館設立 業務用パソコン職員1人1台配置	5月 合併構成市町村をつなぐテレビ会議システム稼働 東郷平和公園完成
4月 福祉バス・乗合タクシー廃止 ゆったりバス運行開始（町内循環バス） 助役に寺師勉氏就任 南瀬土地分譲地3区画完成	8月 山田小学校、藤川小学校屋外照明施設整備
	9月 閉町式・記念イベント（9月26日）
	10月 閉庁式

祁答院町

<p>昭和30年 大村、黒木、蘭牟田 3 村合併祁答院町となる。 (面積82.33km²、2,056世帯、人口10,472人) 初代町長に牧瀬豊氏就任 蘭牟田小学校舎改築、同プール建設 蘭牟田簡易水道事業開始(給水246戸)</p> <p>昭和31年 黒木診療所建設 蘭牟田池観光道路完成(1,240m)</p> <p>昭和32年 新農村特別助成事業 (轟地区農地交換分合、農道新設改良、用水路、かんがい排水、ブルドーザ購入) 上手上門簡易水道事業開始(給水51戸)</p> <p>昭和33年 湯之元橋 1 期工事に着手 公営住宅建設(馬頃尾団地 6 戸) 樹園地造成開畑事業着手 (S33~3年間18地区)</p> <p>昭和34年 役場庁舎建設着工 砂石簡易水道工事開始(給水108戸)</p> <p>昭和35年 国勢調査実施(2,068世帯、人口9,512人) 役場庁舎完成 (鉄筋コンクリート 2 階建412坪) 大村中学校 4 教室増築 (スシ詰教室を完全解消) 井手田橋改良工事に着手 第 2 次経済自立化運動に県指定モデル集落設置(中原) 長期農業振興計画の樹立</p> <p>昭和36年 黒木地区に町営住宅を建設 蘭牟田農地保全事業に着手</p> <p>昭和37年 防災営農改善対策事業に着手 (S36~38年、15ヶ所) 祁答院町立大村高等学校設置 町農業構造改善事業審議会設置 町青少年問題協議会設置 町母子健康センター開所 蘭牟田大坪等簡易水道工事開始(給水85戸)</p> <p>昭和38年 第 3 代町長に井上肇三氏就任 全国青年大会県予選で剣道優勝、全国大会に出場 交通安全町宣言 轟橋、枯楠橋、熊牟礼橋、宇坂橋完成 祁答院町農業共済組合発足(組合員1,400人)</p>	<p>祁答院町森林組合発足(組合員1,284人) 薩摩東部衛生処理組合設立</p> <p>昭和39年 蘭牟田保育所開設 台風20号農作物など被害甚大 農業構造改善事業の実施指定を受ける (基幹作物、米、みかん、肉用牛、養蚕を指定)</p> <p>昭和40年 国勢調査実施(1,963世帯、人口8,065人) 町制施行10周年記念式典 第 1 次農業構造改善事業に着手 (S40~42年度) ほ場整備 (轟地区33.5ha、上手前地区14.13ha) ライスセンター(轟地区 1 棟) 町福祉資金貸付開始 蘭牟田小、上手小危険校舎改築 台風15号猛威ふるう(災害救助法適用) 上ノ郡山火事発生(78ha 消失)</p> <p>昭和41年 国鉄バス開通(蘭牟田温泉~鹿児島市) 上手小プール建設 祁答院町農業協同組合発足(町内 3 農協を合併)</p> <p>昭和42年 蘭牟田公民館有線放送施設整備 議員定数20人を16人に条例改正(議員提案)</p> <p>昭和43年 明治百年記念式典 町章及び町民歌制定、慰霊塔建立 町章、内山一夫氏入選 町民歌「若い町」、福村とくへい氏入選 植樹祭(蘭牟田湖畔) 第 2 次農業構造改善事業に着手 (S43~45年度)</p> <p>昭和44年 祁答院中学校が開校 (大村、黒木、蘭牟田中統合) 育英資金貸付条例制定 祁答院中学校校舎建築 (鉄筋 2 階建2,884m²) 交通災害共済制度設立 集中豪雨大被害 (降雨量529mm、被害額2億1千万円) 高千穂工業株式会社(本社埼玉県)本町に進出(従業員81人)</p> <p>昭和45年 国勢調査実施(1,838世帯、人口6,576人) 下手地区簡易水道事業に着手 (S45~46、給水408戸) 祁答院町総合振興計画策定</p>
---	---

<p>(S 45～54年度10カ年間) 祁答院町過疎地域振興計画の策定 (過疎法の指定を受ける) 藤絹織物祁答院工場操業 (織工26人) 丸竹産業明和工場操業 (従業員22人) 薩摩東部森林組合発足 (祁答院地区 4 町合併、組合員5,230人) 祁答院中学校、体育館、プール建設 地域集団電話開通 (加入台数860台)</p> <p>昭和46年 祁答院中学校武道館建設 施設園芸技術センター設置 (大村高校) 敬老年金の支給開始 (町単独、413人) 蘭牟田池公園駐車場整備 (3,100m²) 台風19号被害甚大 (死者 1、重軽傷 4、被害額 1 億 9 千万円) 元田電子工業株式会社 (本社東京) 進出・操業開始 (従業員36人)</p> <p>昭和47年 さざらし会館完成 黒木地区簡易水道工事に着手 (S 47～48、給水316戸) 蘭牟田地区ほ場整備着手 (S 47～49、90.37ha) さつま農業協同組合大村事業所発足 児童手当制度制定 (受給者202人) 第 2 次地域集団自動電話架設 (465台) 県婦人バレーボール大会、県青年大会剣道の部で優勝、共に全国大会に出場 集中豪雨大被害 (降雨量316mm、被害額3億9千万円)</p> <p>昭和48年 蘭牟田池自然レクリエーション村建設 (中央管理棟、野営場、運動広場) 第 1 回蘭牟田池夏祭り開催 祁答院地区土地開発公社設立 (4 町) 祁答院広域文化センター完成 (祁答院 5 カ町による一部事務組合) 老人及び乳幼児の医療費助成事業開始 蘭牟田郷土史出版 (牧山望氏署) 特別養護老人ホーム「のぞみ園」開園</p> <p>昭和49年 大村高等学校校舎改築 (鉄筋コンクリート 3 階建1,728m²) 浅田金網株式会社進出 (旧明和中跡) 轟公民館建設 (火災復旧) (木造平屋建182m²) 上手地区簡易水道工事に着手 (S 49～50、給水310戸) 過疎地域振興方針後期計画策定(S 50～54)</p>	<p>昭和50年 第 6 代町長に小倉圭市氏就任 町制施行20周年記念式典、町民憲章発表 国勢調査実施 (1,781世帯、人口5,949人) 蘭牟田農村研修センター建設 (鉄筋 2 階建509.5m²) 黒木地区県営ほ場整備事業開始 蘭牟田池サイクリングロード新設工事 (1,170m)</p> <p>昭和51年 勤労者いこいの村建設決まる 大村小、轟小学校統合決定 (学校名：大裏小学校) 大裏小校舎新築完成 (鉄筋 2 階建1,592m²) 町内電話全ダイヤル即時通話となる (加入率92%) 蘭牟田池サイクリングロード新設工事(893m)</p> <p>昭和52年 勤労者いこいの村本館建設工事に着手 勤労者いこいの村温泉給湯施設工事に着手 (S 52～53年パイプ布設、中継槽設置) 農村総合整備事業計画策定認可 (国土庁) 地方自治法施行30周年記念式典 名誉町民称号贈呈、町花・町木制定 名誉町民 (牧瀬豊氏、元山貞志氏) 町花 (あじさい) 町木 (うめ) 日本消防協会表彰旗受章 (町消防団)</p> <p>昭和53年 勤労者いこいの村本館完成 「いこいの村いむた池」オープン 蘭牟田池プール建設 黒木小学校校舎改築 (鉄筋 2 階建1,432m²) 農村総合整備モデル事業計画策定認可 (農林水産省) 牟田地区飲料水供給施設工事開始 (給水65人、S 53～54年度) ナイター施設設置 (祁答院中学校4基)</p> <p>昭和54年 蘭牟田運動広場新設 (6,000m²) 上手地区県営ほ場整備事業に着手 農村総合整備モデル事業に着手</p> <p>昭和55年 国勢調査実施 (1,781世帯、人口5,648人) 黒木小学校屋内運動場完成 黒木簡易水道補強工事開始 (給水1,063人) 公営住宅建設 (藍屋団地：鉄筋 4 階建16戸) 祁答院勤労者体育センター建設着工 上手研修センター建設着工</p> <p>昭和56年 第 1 回蘭牟田池梅マラソン大会開催</p>
--	---

<p>公営住宅建設（砂石団地、鉄筋4階建16戸） 大村北部生活センター建設 蘭牟田池フラワーランド整備 （菖蒲園、アジサイ園） 農村環境改善センター完成 祁答院地区消防組合発足・業務開始</p> <p>昭和57年 役場庁舎改修及び空調工事 祁答院幼稚園建設着工 県単迫田等整備特別対策事業（枯木野地区） ナイター施設設置 （大村高校グラウンド4基） 3万1,190年前の埋もれ木発見 場所：下手瀬早川蒲牟田橋下河床 発見者：祁答院中学校教頭小牧昌和氏</p> <p>昭和58年 祁答院町商工会館建設 公営住宅建設 （会田団地、鉄筋4階建16戸） 県単迫田等整備特別対策事業（神場地区）</p> <p>昭和59年 愛知県豊田市との中学生交流始まる 農免農道陣内線完成（1,975m） 枯木野地区ほ場整備（4.17ha） 祁答院中学校柔剣道場建設 焼酎「さつま祁答院」発売開始</p> <p>昭和60年 国勢調査実施（1,769世帯、人口5,400人） 町制施行30周年記念式典 パロディ王国「祁答院うめんこ村」開村 上手町研修館建設（82.59m²） 楠原農事集会所建設（105.6m²） 農免農道法ノ木線整備事業に着手 （S60～63、2,057m） 祁答院中学校パソコン教室開設（43台） （教育ネットワークシステム） 各小学校パソコン導入（5台×4校）</p> <p>昭和61年 祁答院町名誉町民称号贈呈 （井上肇三氏、萩原三笠氏） 町社会福祉協会が福祉法人となる 祁答院町史発行 町弓道場建設 大村高等学校、生徒募集停止 大村高校女子ホッケー部国体に初出場 アジア地域スポーツ交流 香港ホッケーチーム 大村高校招待 独身住宅建設 （宮ノ宇都地区、平屋建20戸） 砂石児童遊園地整備事業実施（985m²）</p>	<p>蘭牟田麓ゲートボール場整備（2面1,852m²） 新農村地域定住促進事業に着手 （滝ノ山観光農園造成3ha） 県単迫田等整備特別対策事業（島廻地区） サンスポーツランド蘭牟田池オープン （テニスコート2面、ゲートボール場2面、 四半的場） 消防庁長官表彰旗受章（町消防団）</p> <p>昭和62年 公営住宅建設 （早馬団地、鉄筋4階建16戸...S62完成） 祁答院幼稚園プール建設 地籍調査事業に着手 蘭牟田温泉 泉源購入（4カ所） 町特産品加工センター建設 国鉄宮之城線廃止 （黒木～宮之城間 代替バス運行） 地域改善ほ場整備（西小牧地区3.12ha） 県単迫田等整備特別対策事業 （鬼ヶ生地区ほ場整備） 県単土地改良永田地区暗渠排水事業 いこいの村多目的ホール増築工事 温泉ボーリング（滝ノ山地区） 平城地区水道拡張工事</p> <p>昭和63年 小倉圭市町長急逝（名誉町民称号贈呈） 第10代町長に朝隈峯雄氏就任 大村高等学校閉校 祁答院センターゴルフクラブ誘致決定 （18ホール、面積1,131,684m²） 全国婦人消防線法大会出場 （祁答院幼稚園婦人防火クラブ） 祁答院中学校女子剣道部全国大会出場 第14回全日本教育工学研究協議会全国大会 （第2回コンピュータ教育研究協議会全国大会） 祁答院町で開催 枯木野地区飲料水供給施設工事開始 （給水人口65人） 中央地区農業集落排水事業に着手 （本管工事4,900m）</p> <p>平成元年 蘭牟田池野外ステージ（百年杉の館）建設 いこいの村いむた池身障棟増築敷地造成 砂石会館改修工事 一般住宅建設（竹田住宅3棟・原口住宅3棟） 早馬団地2号棟建設（3階建12戸） 中央地区農業集落排水事業 林業構造改善事業 （町営そうめん流し「竜仙館」建設） 林業後継者対策事業</p>
---	--

<p>(林業後継者交流センター建設) 台風11号来襲(被害額1億8千万円)</p> <p>平成2年 国勢調査実施(1,818世帯、人口5,101人) 県単むら自慢づくり定着化促進事業 (世界一郷水車建設直径13.2m、高さ13.5m) 新農村地域定住促進対策事業 (生産直売所・民俗展示館建設 98.1㎡) 大村温泉ポーリング(760m、51度) 下ノ湯温泉施設建設(84.2㎡) 中央地区農業集落排水事業(処理施設建設) 一般住宅建設(田子山住宅5棟・麓西住宅4棟) 地域改善事業(八丈線改良舗装工事1,748m) ミュージックチャイム時報設置 青少年アドベンチャーの旅始まる(上甕村)</p> <p>平成3年 過疎地域活性化優良事例国土庁長官賞受賞 祁答院ゴルフ倶楽部オープン 祁答院共同福祉施設建設(709.1㎡) 台風19号来襲(被害総額9千万円) 大村温泉施設建設(145.5㎡) 一般住宅建設(会田住宅2棟・轟町住宅2棟・麓西住宅1棟) 観光ダイナミック事業 (蘭牟田池遊具施設整備) ふるさと森づくり事業(休養施設建設) 県単ふるさい林道事業(滝ノ山線開設工事) 新農村地域定住促進対策事業 (加工センター集出荷施設《塩蔵庫》整備) 県単村づくり整備事業 (世界一郷水車前駐車場整備及び便所新築) 町単独定住促進対策事業開始 青少年海外派遣事業開始</p> <p>平成4年 第11代町長に早崎克郎氏就任 農業集落排水事業完成(大村地区) ホテル祁答院オープン 1993年男子プロゴルフツアー開幕戦 「東建コーポレーションカップ」(第1回) 祁答院ゴルフ倶楽部で開催 全国和牛能力共進会「父系牛群の部」 和牛グランドチャンピオン(祁答院町) 九州地区児童福祉施設球技大会準優勝 (大村報徳学園) いこいの村いむた池改修 黒木地区公民館建設(527㎡) 丸田医院開院 上手小学校大規模改造工事(952㎡) 一般住宅建設(早馬住宅3棟・会田住宅3棟・麓西住宅1棟)</p>	<p>観光ダイナミック事業 (蘭牟田池バンガロー建設2棟) 林業山村活力増進モデル事業 休憩施設建設(轟悠久館108㎡)</p> <p>平成5年 祁答院診療所開院 全国農村総合整備コンクール (全国土地改良連合会長賞受賞) 第1回むらおこしカップいむた池女子駅伝大会開催 黒木地区温泉ポーリング(810m) 祁答院中学校大規模改造工事(1,426㎡) デイサービスセンター建設(390.5㎡) 集中豪雨、台風13号による災害(被害額10億円) 一般住宅建設(会田住宅1棟) 町単独農地流動化担い手育成促進事業開始 ふるさい館建設(木造平屋建119.13㎡) 轟地区山村広場整備ナイター施設設置 中山間ふるさと水と土保全モデル事業 (蘭牟田池護岸修景工事135m) 林道大村大谷線開通(10,319m) 農用地有効モデル集落整備事業 (横石線599m) 母子健康センター閉鎖 劇団「ふるさとキャラバン」公演</p> <p>平成6年 デイサービス事業開始 中山間集落機能強化促進事業 (大村交流館418㎡、大村町カラー舗装外) 砂石集落館建設 議員定数削減条例改正(16人を14人に)</p> <p>平成7年 町制施行40周年記念式典(記念誌発行) 国勢調査実施(1,793世帯、人口4,884人) 防災行政無線施設整備完了(186,668千円) 公営住宅建設(会田団地4棟) 黒木温泉コミュニティセンター落成 農村自然環境整備事業認可(51地区) ふるさと緊急農道整備事業(4線4,865m) 農免農道山胡線完成(2,903m)</p> <p>平成8年 公営住宅建設 (原口団地4棟・久保団地2棟) 在宅介護支援センター開設 各小学校パソコン教室改築工事 国内稀少野生動植物「ベッコウトンボ」生息地保護区に蘭牟田池を指定(環境庁)</p> <p>平成9年 祁答院バス運行開始 公営住宅建設</p>
--	---

<p>(成木田団地1棟、久保団地2棟) 黒木地区簡易水道矢立水源地改修工事 外国語指導助手(ALT) 祁答院中に着任 老人給食サービス事業開始 県北西部地震発生 (3月26日午後5時31分 M5.5) 第2県北西部地震発生 (5月13日午後2時38分 M6.2)</p> <p>平成10年 町電算システム運用開始 特定公共賃貸住宅建設(黒木団地4棟) 公共住宅建設(久保団地2棟)</p> <p>平成11年 世界一郷水車改修工事 生態系保存資料館「アクアタイム」オープン 早馬集会施設建設(84.36m²) 特定公共賃貸住宅建設(黒木団地4棟) 農村自然環境整備事業(蘭牟田池水辺整備)</p> <p>平成12年 第13代町長に今村松男氏就任 国勢調査実施(1,772世帯、人口4,625人) 町保健センター建設(704.46m²) 矢立農村公演「せせらぎの里」開園 竜仙館オープン10周年記念行事 竜仙館「5連水車」完成 中山間地域等直接支払制度の導入 薩摩東部森林組合再建計画に支援着手</p> <p>平成13年 第3次町行政改革大綱策定 町定住促進助成事業の改正 蘭牟田団地建設(1～8号棟) 上手小学校全国花いっぱいコンクール 文部科学大臣賞受賞 シルバー人材センター設立 牛海綿状脳症(BSE)緊急対策補助金を交付 蘭牟田小学校校舎・給食室解体工事 (1,524m²) JAPAN ゴルフツアー開幕戦 第10回東建コーポレーションカップゴルフ大会 ：祁答院ゴルフ倶楽部で開催 鹿児島・大口幹線道路整備促進期成会発足 (鹿児島市、大口市、吉田町、蒲生町、薩摩町、祁答院町) 第4次町総合振興計画策定(H14～23)</p> <p>平成14年 祁答院工業団地2期造成工事(18,000m²) 住宅部材総合加工施設ピーウッド祁答院の森 工場建設着手(H14～15) よりみち広場特産品直売所建設(173.87m²) 大村団地建設(1～4号棟)</p>	<p>蘭牟田団地建設(9～12号棟) 蘭牟田小学校改築工事 (鉄筋コンクリート2階建2,117m²)</p> <p>平成15年 合併協議会設置に係る住民投票 (薩摩東部4町合併協議会設置不成立) 住民基本台帳ネットワークシステム稼働 地域特産品直売所「祁答院ロード51」オープン アサダメッシュ株式会社と工場増設立地協定締結 大村団地建設(5～8号棟) クリニックのぞみ新築工事 愛知県豊田市深田山自治区親善交流 20周年記念碑建立 西郷輝彦芸能生活40周年チャリティゴルフ大会 ：祁答院ゴルフ倶楽部で開催 ピーウッド祁答院の森完成・操業開始 第11回むらおこしカップいむた池女子駅伝大会 開催(優勝：鹿児島市)</p> <p>平成16年 町長選挙：今村松男氏再選 薩摩川内市廃置分合議案議決 祁答院グラウンド拡張工事 町道蘭牟田池一周線改良工事完成 九州新幹線開業式きやんせふるさとフェスタ に黒木鷹踊り保存会が出演 合併協議会設置に係る住民投票 (薩摩東部5町合併協議会設置不成立) 三重県「東建多度カントリー・名古屋」に蘭 牟田池の白鳥贈呈(5羽) 蘭牟田池プール改修工事 第24回いむた池梅マラソン大会開催 第22回町観光写真コンテスト開催 第19回いむた池鉄人レース開催 第47回町民体育大会開催 第16回合同金婚式開催(23組、一人金婚者18名) 第15回青少年アドベンチャーの旅実施 (上甕村) 第31回いむた池納涼花火大会開催 第18回町観光農園まつり開催 第49回町民野球大会開催(5地区対抗) パロディ王国「祁答院うめんこ村」20周年記 念式典 第11回「祁答院カップ」町民ゴルフ大会開催 第40回町民大運動会開催 閉町記念式典、祁答院躍動フェスタ開催</p>
--	---

里 村

<p>明治24年 上甌村より分村し里村となる</p> <p>明治28年 大暴風雨のため小学校校舎全壊 大川運輸(株)が川内～甌島航路開設</p> <p>明治29年 甌島郡は薩摩郡、高城郡、南伊佐郡を合わせ薩摩郡となる</p> <p>明治30年 小学校敷地拡張、校舎落成</p> <p>明治32年 甌島水産補習学校設立(明治35年廃止)</p> <p>明治40年 里郵便局開局</p> <p>明治43年 小学校1棟新築落成 第1次植林計画</p> <p>明治44年 九州汽船(肥後・三山汽船合併)が長崎－天草－長島－阿久根－甌島航路開設</p> <p>大正2年 第2次植林計画 村全域57町4反8畝</p> <p>大正4年 里郵便局電報取扱開始</p> <p>大正14年 小学校校舎1棟新築落成</p> <p>大正15年 里青年訓練所発足</p> <p>昭和4年 小学校校舎2棟新築落成</p> <p>昭和5年 7月の暴風雨で村内全域に甚大な被害(災害復旧救済陳情) 薩摩電気(株) 上甌島送電開始</p> <p>昭和9年 里～中甌間県道工事着工(支那事変で中止)</p> <p>昭和10年 里村立診療所開設(初代 芦原芳太郎医師)</p> <p>昭和17年 里郵便局電話業務開始(2月21日) 役場庁舎電話取付</p> <p>昭和20年 頭嶺に里村青年学校校舎1棟新築落成</p> <p>昭和21年 里村農地委員会発足</p> <p>昭和22年 里中学校開設</p> <p>昭和23年 里村健康保険運営協議会発足・事業開始 里村農業協同組合結成</p>	<p>昭和24年 里村農業協同組合結成</p> <p>昭和25年 里中学校校舎落成(中樋移転)</p> <p>昭和26年 里村農業委員会発足 ルース台風東海岸高潮被害甚大(死者1名)</p> <p>昭和27年 里村教育委員会発足</p> <p>昭和32年 小学校へき地集会所落成</p> <p>昭和34年 里港東港区離島振興法により工事着工</p> <p>昭和35年 里村へき地診療所開設 里～中甌間県道工事着工</p> <p>昭和37年 中町馬場役場庁舎白アリで崩壊(仮庁舎移転) 里村遺跡が県に登録</p> <p>昭和38年 村庁舎現在地に落成(仮庁舎より移転)</p> <p>昭和39年 中学校鉄筋二階建校舎現在地に落成(中樋より移転) 里港西港区離島振興法により工事着工(昭和44年外郭完成)</p> <p>昭和40年 里ユースホステル開設 小学校鉄筋三階建校舎落成</p> <p>昭和42年 字古寺に村立火葬場設置</p> <p>昭和43年 村営山川ヶ迫牧場開設</p> <p>昭和44年 村漁船漁具倉庫設置 村営鋤崎牧場開設 中学校屋内体育館落成</p> <p>昭和45年 村簡易水道工事竣工(6月1日より給水開始) 過疎地域対策緊急措置法により過疎市町村の指定を受け、過疎地域振興計画策定 広域町村整備計画により川薩広域市町村圏に入る 里村商工会発足</p> <p>昭和46年 村制施行80周年 小学校屋内体育館落成 消防自動車購入(役場分団に配備) 里村総合振興計画策定 里小学校創立100周年記念行事</p>
--	---

<p>市の浦海水浴場・キャンプ場開設 里村観光協会発足</p> <p>昭和47年 里小附属幼稚園開設 村営第2 嶽崎牧場開設 射手崎灯台設置 里村体育協会発足</p> <p>昭和48年 国民宿舎「こしきしま荘」落成 県道里～中甌線舗装完了</p> <p>昭和49年 防災無線設置、防火水槽・菌下消防団詰所設置 ゴミ処理場完成（上甌島衛生施設処理組合） 村東自治公民館落成 里村農業協同組合・合併して「こしき農協」 発足</p> <p>昭和50年 里村へき地診療所改築落成（鉄筋二階建） 家畜係留施設完成 嶽崎公園展望所完成 菌上自治公民館完成 鹿の子祭り 西薩地域開発研究協議会発足</p> <p>昭和51年 告知放送システム設置 里漁協冷蔵庫設置 菌中自治公民館完成 江川橋完成 殿崎灯台設置 宮之城町と姉妹町村盟約（8月21日）</p> <p>昭和52年 村西自治公民館完成 水産処理加工施設完成 殿崎公園遊歩道完成 高潮対策消波工施設設置開始 里港待合所落成 甌島商船による甌島航路運航</p> <p>昭和53年 荒切川排水ポンプ完成 村東・菌下分団ポンプ積載車配備 村東自治公民館完成 上甌村バス企業団発足 里電話交換局開局（ダイヤル自動化 2月22日）</p> <p>昭和54年 里村中央公民館落成（鉄筋二階建） 簡易水道馬込水源地増設工事完成 アワビ中間育成施設着工 救急業務船「こしき」進水 菌上・菌中・村西分団ポンプ積載車配備 川北薩串木野モデル定住圏構想</p>	<p>昭和55年 公有林整備（尾橋川原地区植栽86ha） 松原交差点信号機設置 高速船「シーホーク」就航 里港南港区離島振興法により工事着工 過疎地域振興計画策定（過疎地域振興特別措置法）</p> <p>昭和56年 村制施行90周年記念行事 川内地区消防組合発足 甌島県立自然公園に指定 松原公園整備 中学校夜間照明施設設置 県道桑ノ浦～里港線里橋二世開通</p> <p>昭和57年 学校給食共同調理場連田に改築 小学校附属幼稚園園舎落成 上甌島衛生管理組合火葬場落成</p> <p>昭和58年 農水産物加工センター落成</p> <p>昭和59年 鹿児島大学中町馬場遺跡発掘調査 西薩地域活性化地域指定 公営住宅（城山団地）落成（鉄筋三階建） 村道尾川原線開通 里村郷土史（上巻）発刊 東海岸埋立造成始まる（里港隣接）</p> <p>昭和60年 準用河川水月川改修完了 老人生きがい作業場完成 橋ヶ迫橋完成 馬込ミニダム完成 フェリー接岸地完成</p> <p>昭和61年 馬込・城山治山完成 村道菌中・射場柴線開通 フェリーこしき進水 企業誘致調印（一色ソーイング）</p> <p>昭和62年 鯨波丸甌航路の最終航海 フェリーこしき就航 一色ソーイング工場操業開始 小学校大規模改修 公営住宅（城山団地）落成（鉄筋三階建） 里村花卉生産振興会設立</p> <p>昭和63年 里港旅客待合所落成（新港） 中学校大規模改修 里村在宅ケアサービス事業開始</p> <p>平成元年 加工センター内に薫製施設完成</p>
--	---

<p>消防自動車再配備（役場分団）</p> <p>平成 2 年 甌島風力発電所供用開始 オフトーク通信施設「トンボロ放送」開始 トンボロの里みなと公園開園</p> <p>平成 3 年 村制施行100周年記念モニュメント「里の風」建立 消防防災無線施設完成 国民宿舎大規模改修 殿崎島民住宅落成 第3次里村総合振興計画策定 村制施行100周年記念式典（4月10日） 在宅介護支援センター開設 第1回里村ボードセーリング大会 in こしき開催 台風19号直撃（最大瞬間風速60mを記録） 温泉掘削開始（11月7日）</p> <p>平成 4 年 ゴミ処理場完成（平成5年度から中甌島も収集） 里村定住センター落成 村制施行100周年を記念したレーザーディスクとビデオ製作</p> <p>平成 5 年 役場庁舎増改築工事完了 市の浦遊歩道完成（635m） 行政機関の週休2日制実施（4月から） 上、中甌島を結ぶ県道黒浜水深線開通（3月29日） ボードセーリングによる甌海峡横断に成功（5月4日） 甌島初の温泉確認（32.5度・54リットル/分）</p> <p>平成 6 年 大型冷蔵庫完成（加工センター横） 高齢者生活福祉センター「もやど里」落成（4月2日開所式、4日からデイサービス事業開始） 里村立保育所「友愛園」開所 第1回トンボロ芸術村コンテスト開催 市の浦管理棟（鉄筋二階建）落成 中学校体育館増築工事完成</p> <p>平成 7 年 交流センター起工式（1月18日） 里橋から漁協区間の臨港道路整備着工 気象受診装置・地震津波職員参集装置設置 （株）甌産業振興公社（第三セクター）設立 里港沖防波堤北灯台点灯（12月20日）</p> <p>平成 8 年 交流センター上棟式（1月15日）</p>	<p>温泉揚湯開始（2月28日） 国民宿舎こしきしま荘閉館（5月20日） 里村交流センター「甌島館」開館（6月15日） 前西崎沖で養殖事業開始 八幡神社改築工事着工 水中展望船名称「きんしゅう」に決定</p> <p>平成 9 年 水中展望船「きんしゅう」就航（4月1日） 村民プール完成（6月24日プール開き）</p> <p>平成10年 村民プールにソーラーシステム整備 「シーバード」長崎～里間 限定就航</p> <p>平成11年 日本水難救済会里救難所開所（3月1日） 地域振興券事業実施（3月15日交付） CT スキャナ診察開始 台風18号直撃（9月24日未明） （272棟 261世帯で被害 5人軽傷） トンボロ元気づくり館落成（11月2日） 林道白瀬鼻線全線開通（11月30日） HACCP 対応型水産加工施設落成</p> <p>平成12年 農村集落排水事業地区別説明会開催（5地区） 北薩農業共済上甌島出張所開設（役場内） 中学校技術室増改築工事着工 中学校グラウンド改修工事 大型客船「ふじ丸」里港寄港 中学校正門序幕式（10月6日） 亀城跡遊歩道完成（11月7日）</p> <p>平成13年 里村21世紀定住促進祝金支給条例施行 村内の外灯整備（農村総合整備事業） 市の浦キャンプ場バンガロー2棟完成 放射線モニタリングポスト設置 上甌島衛生管理組合から甌島衛生管理組合へ名称変更</p> <p>平成14年 農村集落排水工事着手 フェリーニューこしき就航 学校給食共同調理場改築</p> <p>平成15年 特別養護老人ホーム「寿里苑」落成・開苑 甌島漁業協同組合新設合併 小学校屋外運動場改修 村民住宅（木造平屋1棟4戸）完成 林道大平良線着工</p> <p>平成16年 里へき地診療所医療機器整備 「里村あの日あの時」記念誌発行 里村113年閉村式</p>
---	---

上甌村

明治22年	町村制の実施により上甌村誕生		民館落成
24年	大字里が分村し里村となる	30年	県道中甌里村間の工事着手、第8回国勢調査人口7,009人
25年	甌島警察分署を中甌に置く	32年	村営住宅建築(18戸)
28年	宇佐小学校設立。川内～甌島間航路開設(大川運輸会社)	33年	村体育協会発足 ヘタノ串改良工事完成
30年	郡制実施、薩摩郡役所を隈之城東手に置く	34年	瀬上公民館建築
32年	川内区裁判所上甌出張所開設	35年	江石婦人消防発足、第9回国勢調査人口6,091人
34年	中津小学校に高等科設置	38年	中甌簡易水道設置、給水始まる
38年	海底電信開通、九州商船による甌島航路就航	39年	中津小学校新校舎落成
大正7年	産業組合設立	40年	栄交通によるバス・タクシーの運行始まる
9年	漁業組合設立、第1回国勢調査人口5,840人		第10回国勢調査人口4,730人
12年	村立診療所設置		中甌・江石地区の区制廃止
14年	第2回国勢調査人口5,538人	41年	瀬上簡易水道設置
15年	甌島警察分署が甌島警察署に昇格		村営舟見山牧場開設
昭和5年	薩摩電気株式会社による送電開始、大型台風来襲、中津小学校倒壊		鹿の子百合原種ほ場設置事業始まる
	第3回国勢調査人口5,832人		中野・平良・小島・瀬上・桑之浦地区区制廃止
8年	村役場庁舎落成、村立診療所診療棟落成、中甌～浦内線村道新設	42年	桑之浦簡易水道設置
10年	第4回国勢調査人口5,852人		村役場新庁舎落成
15年	中甌郵便局電話通信開通		老人福祉センター設置
	第5回国勢調査人口5,652人		藤絹織物株式会社誘致大島紬の業務開始
18年	国民健康保険組合設立		名誉村民条例制定、名誉村民第1号に「上村良平氏」推挙
19年	農業界・漁業会設立	43年	宇佐小学校廃校、内浦小学校に統合
20年	浦内小学校空襲により焼失		へき地保健福祉館落成(小島)
21年	農地委員会・選挙管理委員会発足	44年	江石小学校廃校、中津小学校に統合
22年	国民学校を小学校改称、6・3制による中学校開校、地方自治法施行、地方自治法により第1回首長選挙、第6回国勢調査人口7,155人		平良小学校新校舎落成
23年	農業会解散農業協同組合設立、甌島簡易裁判所開庁、甌島地区検察庁開庁		第1回村民体育大会開催
24年	中甌・江石・平良・浦内漁業協同組合発足、農林省作物報告事務所上甌出張所開設		小島簡易水道設置
25年	スクールボート就航、上甌中学校平良分校認可、甌島修築事務所設置、中甌港修築工事開始、第7回国勢調査人口7,296人	45年	県合同庁舎落成
26年	ルース台風襲来、被害甚大、上甌中学校平良分校校舎落成、初の村営住宅建築(5戸)、農業委員会発足		中甌電報電話局開局、ダイヤル自動化
27年	親子ラジオ有線放送開始、教育委員会発足、村巡回映画始まる、中甌港第4種漁港に指定される		台風9号来襲、被害甚大
28年	村営診療船「厚生丸」建造		平良生活館落成
29年	江石小学校改築、平良集会室、小島公		第11回国勢調査人口3,426人
			串木野市と救急業務応援協定締結
		46年	村営住宅建築(9戸)
			平良中学校県バレーボール大会で準優勝、南九州大会3位入賞
			甌島警察署が川内警察署に統合
		47年	江石集会所落成
			平良中学校南九州バレーボール大会で準優勝
			心身障害者家庭奉仕員設置
		48年	鮮魚運搬船「あたご」進水
			上甌中学校新校舎落成
			甌島簡易裁判所・法務局新庁舎落成

<p>敬老年金制度発足 村道中甌～桑之浦線が県道に昇格</p> <p>49年 平良簡易水道設置、上甌島ごみ処理場業務開始、観光センター設置、島内の農協合併こしき農協発足</p> <p>50年 阿久根航路廃航 平良地区に火葬場設置 縄瀬灯台点灯 第12回国勢調査人口2,877人</p> <p>51年 台風17号来襲、被害甚大 甌島中央診療所落成 中津幼稚園開設 離島統合センター落成 村営住宅建築(12戸)</p> <p>52年 甌島商船による甌島航路の開設 浦内小学校新校舎落成 行政連絡船「みうら」建造 中津幼稚園舎落成</p> <p>53年 平良中学校新校舎落成 住民センター落成(桑之浦) 上甌島バス企業団によるバス事業開始 上甌中学校県バレーボール大会で優勝 村営住宅建築(6戸)</p> <p>54年 村給食センター設置 中津小学校屋内体育館落成 スクールボート建造 村章・村歌制定・村制90周年記念事業の実施 村営住宅建築(6戸)</p> <p>55年 地籍調査事業開始 高速船「シーホーク」就航 第13回国勢調査人口2,728人 中甌簡易水道施設改良整備 中甌港旅客待合所落成 浦内小屋内体育館落成 郷土誌刊行 県道黒浜～水深線着工</p> <p>56年 庁舎改築落成 防災無線設置 県立自然公園指定 中甌(水深)～平良(黒浜)間全線県道認定 文化協会発足 文化財保護審議会発足 浦内小子供貯金活動で大蔵大臣賞受賞 中野地区集会所落成 川内地区消防組合発足上甌分駐所落成</p> <p>57年 上甌村保険センター設置 水産物荷捌き製氷施設落成 平良地区簡易水道施設改良整備</p>	<p>平良地区給食センター設置 江石地区簡易水道完成 浜田キミさん満100歳 朝読み夕読み運動始まる 上甌音頭制定 小島川河川改修事業着工</p> <p>58年 観光研修複合施設「すのさき荘」完成 瀬上地区集会所完成 甌島海域総合開発事業の事前調査始まる 第1回むらづくり推進大会</p> <p>59年 上甌村体育館・江石運動場完成 宮下日出海氏口サンゼルスオリンピックに出場(5位入賞) 第1回音楽と踊りの集いを開催 村総合振興計画策定 村内全域で水不足 県民自然レクリエーション村整備事業に着工 老人福祉センター及び郷土資料館完成、瀬上・小島地区の簡易水道を一本化</p> <p>60年 村民憲章・村花・村木・村鳥を制定 過疎地域振興計画を制定、中川原海水浴場オープン 第14回国勢調査人口2,651人 上甌中グラウンドにナイター施設完成 村長選挙で上村清尚氏6選 江石港海岸保全事業が完成 村広報映画が完成</p> <p>61年 診療所で節目検診 第1回「地域村おこし車座対話」中甌で実施 ナイターソフトボール大会始まる 県道黒浜～水深線平良トンネル工事に着工 第1回「社会教育振興大会」を開催 中甌港に可動橋を設置 中甌・中野地区簡易水道が一本化</p> <p>62年 県道黒浜～水深線平良トンネル完成 浦内出張診療所改築 江石港局部改良工事完成 急患搬送用ヘリポート完成 県民自然レクリエーション村(多目的グラウンド、ゴーカート用道路、バンガロー4棟、自然遊歩道完成) フェリー「こしき」就航 学童疎開祁答院との交流会発足 中津川砂防ダム着工 平良大平排水路完成</p>
--	--

<p>63年 村営住宅完成(12戸) 桑之浦住吉橋完成 県民自然レクリエーション村(釣り桟橋、テニスコート、展望所完成) 甌2号橋着工 桑之浦港局部改良事業完成 小島漁港局部改良事業完成(物揚場) 平良中学校屋内運動場改築 観光遊覧船「かのこ」進水 田ノ尻展望所設置、江石新橋完成 平成元年 村制施行100周年記念式典(4・1) 第1回県知事対話を開催 村長選挙で蔵元欽一郎氏当選 甌1号橋着工 新高速船「シーホーク」就航 通学専用船「かよい丸」を廃止 林道湯之浦線完成、波乗りライン着工 2年 甌2号橋完成 第1回「ビーチバレー IN かみこしき」を開催 特別養護老人ホーム「こしき園」着工 第15回国勢調査人口2,315人 中津川砂防ダム完成 3年 コミュニティーセンター着工 甌島架橋建設促進期成会発足 特別養護老人ホーム「こしき園」開園 第2回「ビーチバレー IN かみこしき」を開催 B&G財団上甌海洋センター着工 甌大明神太鼓保存会結成 甌1号橋甌2号橋の名称決定「甌大明神橋」「鹿の子大橋」 4年 上甌村コミュニティセンター完成 上甌村ふるさと加工センター完成 上甌村地籍調査事業完了 B&G財団上甌海洋センター完成 上村清尚氏に第2号名誉村民章贈呈 むらおこし百人会発足 5年 甌1号橋「甌大明神橋」完成、県道黒浜水深線開通 行政連絡船「みうら丸」廃止、上甌村総合運動公園完成 高齢者ふれあいセンター完成(瀬上) 上甌村生活改善センター完成 マイロード事業で資料館、岩の広場を整備 甌大明神マラソン大会が始まる 6年 平良港旅客待合所完成 マイロード事業でふれあい広場、トンネルの広場を整備</p>	<p>中津橋完成 上甌村渇水対策本部(平成7年1月まで) 7年 江石地区公営住宅(6戸)、平良地区ふるさと住宅(2戸)完成 防災行政無線通信施設完成(戸別受信) 桑之浦新港整備完成 村道役場線環境整備事業完成 上甌村みどり推進協議会設立 気象情報受信装置整備 地震津波・職員参集装置整備 上甌村B&G海洋センター上甌村へ無償譲渡 第16回国勢調査人口2,234人 8年 中甌平良地区簡易水道施設統合整備工事完成 瀬上ふるさと住宅完成(1棟2戸) 江石港防波堤改修工事完成 中津小学校大規模改修 上甌村行政改革大綱策定 9年 漁船漁業利便施設完成(小島漁港漁船上架施設) 「議会便り」第1号発行 江石川準用河川改修工事完成 太田の浜海浜公園完成 村民体育大会大会旗制定 第1回上甌村産業振興祭 桑之浦地区荒廃砂防ダム完成 役場組織機構改革(7課→5課) 中甌中野公共下水道事業着手 10年 桑之浦地区急傾斜対策工事(南側)完成 江石港海岸保全工事(離岸堤)完成 村道鎌崎船渠道へ昇格 交通死亡事故ゼロ8,000日達成 11年 公共下水道終末処理場着工 社会福祉法人上甌村社会福祉協議会発足 県道小島トンネル開通 中甌・浦内地区簡易水道統合事業完成 浦内小学校運動場整備 上甌中学校遠距離通学費補助廃止(スクールバス運行) 上甌中学校コンピュータ整備(22台) 村制施行110周年記念(NHK公開録音、広報ビデオ作成) 介護支援センター整備、診療所改修(療養型) 平良港開港200周年記念モニュメント</p>
---	--

	<p>設置 上甌村ホームページ開設 浦内地区園児、中津幼稚園へ通園 台風18号襲来、被害甚大 村民体育大会中止(台風被害甚大のため) 学校給食共同調理場整備(共同調理場統合)</p>	
12年	<p>防災用気象観測システム装置整備 県レクパターゴルフ整備 上甌村居宅介護支援事業開始 上甌村在宅介護支援センター運営開始 (介護保険制度開始) 平良地区園児中津幼稚園に通園 中期展張型ハウス(パッションフルーツ栽培) 第17回国勢調査人口2,008人</p>	
13年	<p>平良中学校閉校記念式典 中甌中野特定公共下水道事業一部供用開始 平良漁港みなと公園完成 舟見山牧場を民間に譲渡 平良中学校、上甌中学校に統合 平良漁港漁業集落環境整備事業着手 上甌村訪問給食サービス事業開始</p>	
14年	<p>県レク海上遊歩道改修 浦内小学校校舎大規模改造工事及び100周年記念式典 県レクパーベキュー施設改修 ふれあいパーク浦内完成 上甌村シルバー人材センタースタート 平良小学校校舎大規模改造工事 フェリーニューこしき就航 川西薩地区法定合併協議会の設置</p>	
15年	<p>波乗りライン完成 川薩地区法定合併協議会の設置</p>	
16年	<p>交通死亡事故ゼロ10,000日達成 上甌村閉村式・閉庁式</p>	

下甌村

明治22年		昭和28年	
4月	6か村合併して下甌村となる。(町村制実施による)	3月	瀬々野浦漁港、第1種漁港に指定
明治28年	大川運輸、川内、甌島航路開設	10月	手打漁港修築事業開始
明治29年			第1次漁港整備計画
12月	釣掛崎灯台初点、光度120万燭光、到達距離29.5海里	昭和30年	
明治30年		4月	青瀬中学校より西山分校独立して、西山中学校開校
4月	薩摩郡となる	9月	台風22号により甚大な被害
明治39年		12月	内川内に電灯がつく
4月	電信事務開始。(手打郵便局)	昭和32年	
明治44年	九州商船が串木野、甌島航路を開設	4月	長浜中学校から内川内分校独立して内川内中学校開校
大正7年		昭和33年	青瀬簡易水道給水開始
7月	長浜郵便局開局。(取扱事務、郵便、為替、預金)	4月	手打中学校から第2教場独立して、子岳中学校開校
11月	青瀬郵便局開局。(取扱事務、郵便、為替、預金、保険)	昭和34年	
大正10年	消防団設置	8月	台風6号により甚大な被害
昭和6年		昭和35年	
7月	電灯点灯開始。(薩摩電気KK)認可出力50kW	4月	手打、長浜区立診療所を下甌村国民健康保険直営診療所に移管開設 県道手打、蘭牟田港線、長浜、手打港線認定
昭和8年		昭和36年	
4月	西山郵便局開局。(郵便配達事務不取扱い)	1月	県道手打、蘭牟田港線工事着工
昭和18年		3月	準一元送電開始。(昼夜間送電開始)
4月	西山国民学校から高知分校独立し、内川内国民学校開校	7月	農業共済組合が村に移譲
昭和20年		9月	第2室戸台風により甚大な被害 手打土地改良事業着工
9月	枕崎台風により甚大な被害	昭和37年	
10月	阿久根台風により甚大な被害	7月	片野浦漁港、第1種漁港に指定
昭和22年		8月	台風13号により甚大な被害
5月	手打、青瀬、長浜、中学校開校	昭和38年	
昭和23年		7月	下甌村国民健康保険直営手打診療所、片野浦出張診療所及び済生会瀬々野浦へき地出張診療所開設
4月	片野浦農業協同組合設立	8月	畜産組合が手打農協に移譲
5月	農業共済組合設立		台風9号により甚大な被害
6月	瀬々野浦農業協同組合設立	9月	養護老人ホーム甌島敬老園を長浜地区に開設。(定員50名)
8月	手打農業協同組合設立	10月	瀬々野浦漁港改修事業開始
昭和24年		11月	牧場跡開拓地入植開始
4月	蘭牟田地区が下甌村から分離して鹿島村となる	12月	手打港防波堤灯台初点
10月	手打、青瀬、長浜、瀬々野浦、片野浦、内川内漁業協同組合設立	昭和39年	
昭和26年		2月	子岳小・中学校完全給食開始
3月	釣掛崎灯台、現在地に移転。(改築)	4月	長浜診療所を鉄筋コンクリート平屋建てに新築落成
5月	日発統合により九州電力発足	8月	台風11、14、16号により死者2名、住家全壊11戸の甚大な被害
9月	手打漁港、第4種漁港に指定		
10月	ルース台風により甚大な被害		
昭和27年			
3月	森林組合設立		
9月	青瀬に役場支所を置く		

5月	甌島商船株式会社設立、甌島航路を九州商船から譲渡 鎌田県知事来村、村内視察の後、手打港で車座座談会 下甌島のトシドン、国の重要無形民俗文化財に指定される	給水人口400人、1日最大給水量80t
6月	手打簡易水道給水開始 下甌村郷土誌発刊、発行部数1,000部	4月 海陽中学校開校式
昭和53年		5月 甌島敬老園改築落成式、鉄筋コンクリート一部2階建、定員50人
2月	電話ダイヤル自動化開始	6月 海陽中学校夜間照明施設完成 串木野・甌島航路に高速艇シーホーク就航、388・15t、旅客定員290人、28ノット
3月	村立学校給食共同調理場完成、鉄筋コンクリート造り平家建 村立離島住民生活センター完成、鉄筋コンクリート造り2階建 村立青瀬診療所完成、鉄筋コンクリート造り2階建 村立内川内小学校閉校式 村立海星中学校校舎完成、鉄筋コンクリート造り3階建 村立海星中学校屋内運動場完成、鉄筋鉄骨造り平家建 村立海星中学校プール完成、6コース×25m 村立青瀬・長浜・西山・内川内中学校閉校式 林道下甌島西部線舗装工事、手打～瀬々野浦間完成	8月 零戦手打港沖引き揚げ 12月 林道青瀬線舗装工事完成
4月	村立海星中学校開校式 村立手打小学校附属幼稚園開園式 村立長浜小学校附属幼稚園開園式	昭和56年
5月	村立青瀬診療所診療開始	1月 ごみ焼却炉、1日処理3t増設完成
6月	下甌村立火葬場完成	3月 長浜小学校校舎改築完成。鉄筋コンクリート造り2階建
昭和54年		4月 川内地区消防組合発足（川内市ほか3町4村）
2月	手打へき地保健福祉館完成、鉄筋コンクリート造り2階建	10月 甌島が県立自然公園に指定される。（県で8番目）
3月	内川内集会所完成、鉄筋コンクリート造り平家建。片野浦消防施設完成、鉄筋コンクリート造り2階建 役場庁舎改築完成	12月 片野浦浜田地区集会所完成、鉄筋コンクリート造り2階建 県営農道第2大井手（基幹農道舗装事業）塗装工事完成 瀬尾地区集会所完成、鉄筋コンクリート造り平家建 村営バス瀬尾に乗り入れ（瀬尾～芦浜線）
9月	海星中学校夜間照明施設完成	昭和57年
昭和55年		2月 手打テレビ中継局開局 手打小学校附属幼稚園完成、鉄筋コンクリート造り平家建 下甌村に初めての交通信号機設置（渡り初め式） （手打派出所前交差点）
1月	下甌村章制定	3月 川内地区消防組合下甌分駐所庁舎完成落成式 高齢者コミュニティセンター完成、鉄筋コンクリート造り一部2階建 青瀬小学校校舎改築完成、鉄筋コンクリート造り一部3階建 高齢者コミュニティセンター、片野浦浜田地区集会所落成式 下甌村総合計画議決される。（基本構想） 離島物産開発センター完成、鉄筋コンクリート造り一部2階建
3月	海陽中学校校舎完成。鉄筋コンクリート造り3階建 海陽中学校屋内運動場完成、鉄筋鉄骨造り平家建 海陽中学校プール完成、6コース×25m 手打・子岳中学校閉校式 片野浦地区簡易水道完成	昭和58年
		3月 歴史民俗資料館完成 長浜小学校へき地集会所完成

	西山小学校へき地集会所完成		催
	青瀬消防施設完成	10月	村民運動会開催
	瀬々野浦消防施設完成	平成2年	
	鹿児島地方法務局下甑出張所移転改築	2月	手打小学校プール完成
	林道佐之浦線開通	3月	新シーホーク就航
11月	片野浦地区消防施設完成		観音三滝公園完成
	歴史民俗資料館オープン	平成3年	
昭和59年		1月	移動図書館車「かのこゆり号(更新)」
3月	手打小学校へき地集会所、子岳小学校 新校舎完成	2月	手打小学校大規模改造
	海藻培養施設完成	3月	甑島架橋建設促進期成会発足 庁舎増改築
9月	県道手打蘭牟田港線開通式		子岳小学校プール完成
12月	下甑村文化協会設立		公営住宅浜口その2団地完成
昭和60年		9月	台風17号の襲来により、住家、漁船に 甚大なる被害
1月	移動図書館「かのこゆり」号運行開始		台風19号襲来、手打漁港堤防決壊、住 宅等に甚大なる被害
3月	農林産物加工センター完成	平成4年	
5月	商工会館落成式	3月	下甑村漁協合併仮契約調印
11月	旭相互銀行下甑出張所オープン		瀬々野浦前ノ平展望所完成
	第1回下甑村文化祭開催	4月	下甑村総合計画策定
昭和61年		7月	下甑村漁業協同組合発足
1月	役場支所廃止	平成5年	
	村民憲章、村民歌、村民音頭制定	3月	し尿処理場完成
2月	第1回下甑村社会教育大会開催	5月	瀬々野浦高齢者保健福祉館完成
3月	西山小学校新校舎完成		OBS(アウトワード・パウンドス クール)開設
	青瀬小学校へき地集会所・公営住宅桜 ヶ丘団地完成		志風(ジーフン)号入港
	手打診療所移転改築完成	9月	離島体験宿泊施設「竜宮の郷」落成
4月	種子島、柳原地区移住100周年記念式 典に参加	平成6年	
8月	鎌田県知事、下甑を視察	4月	社会福祉法人「下甑村社会福祉協議 会」発足
11月	種子島、野木之平、川氏地区移住100 周年記念式典に参加	8月	観光遊覧船「おとひめ」就航
昭和62年		平成7年	
2月	防災行政無線運用開始	2月	特別養護老人ホーム「甑島敬老園」落 成
3月	長浜緑地公園完成	4月	片野浦キャンプ場オープン
5月	フェリーこしき就航	6月	弓折牧場に「ヘリポート」完成
昭和63年		平成8年	
3月	青瀬地区簡易水道完成	10月	自動車放置防止条例公布
	芦浜海水浴施設完成	11月	釣掛埼灯台100周年記念式典
	片野浦漁港改修工事完成		釣掛灯台観光道路開通
	長浜小学校プール完成	平成9年	
	下甑村総合計画(後期基本計画)	2月	中国人不法入国の密航事件
7月	串良町と虹のかけ橋交流	4月	「釣りバカ日誌9」の撮影
11月	旭相互銀行と指定金融機関の調印式	9月	公営住宅「西山団地」完成
平成元年		11月	竜宮伝説フェスタ開催
2月	指定金融機関制度スタート	平成10年	
3月	下甑村清掃センター落成式	3月	長浜診療所落成
4月	村制施行100周年記念式典		「下甑文化」創刊
5月	土屋知事対話		
7月	第1回鹿の子ゆりゲートボール大会開		

	「下甌村学校沿革史」刊行 手打海水浴施設完成		漁協開業式
平成11年	5月 下甌村スクーバダイビング拠点施設 オープン	平成16年	2月 川薩地区1市4町4村の合併協定書調 印式
	6月 下甌村漁業体験教室開催 下甌村シルバー人材センター発足		4月 鹿児島県知事へ廃置分合申請
	7月 第10回記念鹿の子ゆりゲートボール大 会 「竜宮橋」開通		6月 鹿児島県議会で川薩地区1市4町4村 の廃置分合議案可決(6月18日) 鹿児島県知事より廃置分合の決定書交 付(6月28日)
	8月 下甌村ホームページ開設		7月 総務大臣による市町村の廃置分合告示 (7月16日)
	3月 住民電算システムスタート 下甌村高齢者福祉センター「玉姫園」 完成		下甌村郷土誌発行
	瀬々野浦へき地診療所完成 「孤島の野犬」像完成		8月 村営バス手打・鹿島間の新規路線設置
	7月 観音三滝公園キャンプ場オープン 県警音楽隊ふれあいコンサート開催		9月 下甌村の閉村記念イベント「竜宮伝説 フェスタ'04」実施
	9月 台風18号下甌を直撃 住宅・漁船等多大 な被害		10月 下甌村閉村記念碑の設置 下甌村役場閉庁式(8日)
	10月 歌手森進一「おふくろさん」の歌碑除 幕式		
平成12年	2月 「下甌村生活文化図鑑」刊行		
	3月 「高齢者生きがい作業所」完成 内川内地区緊急避難施設完成		
	4月 介護保険制度スタート 学校給食共同調理場改築竣工 「ドライ方式」開始		
平成13年	2月 「下甌村校区誌」刊行		
	6月 3歳児の幼稚園入園開始		
	7月 ゴミの分別収集開始 公営住宅「長浜古川団地」「片野浦浜 田団地」完成		
平成14年	3月 高齢者多目的ホールオープン 「下甌の海辺十八章」刊行 「新下甌村総合振興計画」策定		
	7月 村営バス「定期観光」運行開始		
	10月 村営バスフリー乗降制度開始 甌島航路にフェリーニューこしき就航		
	11月 こしき海洋深層水株式会社企業立地協 定		
平成15年	3月 瀬々野浦地区移動通信用鉄塔施設完成 公営住宅「青瀬大川団地」完成 村議7人の解職を問う住民投票実施		
	7月 「川薩地区法定合併協議会」発足		
	10月 甌島地区の4漁業協同組合合併し甌島		

鹿島村

昭和24年	4月 下甑村より分村、鹿島村と称す	昭和36年	3月 電灯九州電力(株)と統合、昼夜送電開始 診療所完成、医師着任
	5月 村長選挙(当選:中村徳行) 村議会議員選挙 定数16名		5月 第4回村議会議員選挙 定数14名 船こぎ競争が中止となり、以後開かれず
	7月 分村祝賀式		10月 スーサントルス号(4,000t)赤崎で座礁
	8月 旧区役場改築、村役場庁舎と称す	昭和37年	1月 小牟田道路改良工事着工
昭和25年	8月 小牟田道路工事着工		11月 臨時村議会で水道建設決定
	12月 村長選挙(当選:白橋弥右衛門)		12月 村長選挙(当選:中村源右衛門)
昭和26年	6月 中学校木造校舎完成	昭和38年	8月 簡易水道工事事業起工式
	10月 ルース台風来襲、被害甚大		9月 第1回村民運動会開催
昭和27年	3月 小牟田護岸工事着工	昭和39年	4月 中学校へき地集会室完成
	8月 村営発電所初点灯		10月 漁協給油施設工事着工
	12月 村道コンクリート舗装工事開始	昭和40年	2月 簡易水道各戸給水開始
昭和28年	1月 中山・寺家地区電話開通		5月 第5回村議会議員選挙 定数12名
	7月 親子ラジオ有線放送開始		8月 台風15号来襲(中山地区に災害救助法 が適用)
	9月 豚コレラ発生、被害甚大		12月 円崎灯台完成 第1次築港整備工事完成
昭和29年	2月 蘭牟田漁港、第2種漁港に指定される 川内保健所甑島支所開設 水道建設問題公聴会開催	昭和41年	1月 鹿島橋完成
	3月 保健船しらはと丸就航		4月 九州商船(株)波路丸・野百合丸と交代 就航
	8月 中山・寺家地区点灯		8月 漁港防波堤灯台設置
	12月 村長選挙(無投票当選:白橋弥右衛門)		12月 村長選挙(無投票当選:中村源右衛門)
昭和30年	1月 土地改良区発足	昭和42年	1月 漁港砂防堤(現中央棧橋)工事完成 小牟田排水路工事完成
	10月 町村合併懇談会開催		3月 定期船(波路丸)棧橋に初接岸 保健船しらはと丸廃船
昭和31年	1月 小牟田護岸工事完成		8月 第2水源地工事完成 テレビ共同アンテナ設置工事完成
	林川原・小田境界踏査実施		10月 種子島移住者子孫一行来村
	11月 九州商船(株)野百合丸就航	昭和43年	1月 花瀬農道完成
	12月 蘭牟田漁港築港工事着工		3月 村道中山線完成
昭和32年	2月 小牟田・中山線道路改良工事着工		4月 川内保健所甑島支所閉鎖
昭和33年	8月 テレビ公民館設置一般公開		10月 藤絹織物(株)鹿島分工場、大島紬織業 務開始
	9月 役場庁舎完成	昭和44年	3月 村営火葬場完成
	10月 蘭牟田漁港起工式		4月 小学校鉄筋校舎完成
	12月 村長選挙(当選:白橋弥右衛門)		11月 分村20周年記念式典及び祝賀会
昭和34年	3月 県単林道(中山線)工事完成		12月 消防詰所完成
	12月 蘭牟田地区海岸堤防保全工事起工式	昭和45年	4月 港橋完成
昭和35年	4月 県道手打蘭牟田港線県道認定		
	5月 小学校創立80周年記念(式典・祝賀 会・運動会)		
	6月 公民館小牟田分館完成		

	<p>巡査駐在所新築完成</p> <p>8月 台風14号来襲(災害救助法適用) 第1回港まつり開催</p> <p>12月 郵便局鉄筋コンクリート建新局舎完成 村長選挙(当選:中村源右衛門)</p>		<p>4月 村長選挙(当選:尾崎嗣徳)</p> <p>6月 浅海漁場開発事業着工</p> <p>11月 村章、村民憲章、村花、村鳥、村木、鹿島音頭制定</p>
昭和46年	<p>3月 農道蘭落線完成 鳥の巣山灯台完成</p> <p>6月 村嘗寺家牧場完成</p> <p>7月 有保丸(400t)就航</p> <p>11月 漁礁投石(池屋崎沖)</p>	昭和55年	<p>1月 村葬(元村長 白橋弥右衛門)</p> <p>2月 小学校創立百周年記念式典及び祝賀会</p> <p>3月 新公民館完成</p> <p>4月 村制30周年記念式典及び祝賀会 定期船待合施設完成</p> <p>6月 甌島商船(株)高速艇シーホーク就航</p>
昭和47年	<p>4月 漁協冷凍・製氷事業開始 村代表者種子島移住地訪問</p> <p>5月 老人憩の家・漁協冷蔵施設・牧場施設完成</p> <p>6月 花瀬新棧橋に定期船接岸</p> <p>8月 阿久根航路川内港へ寄港</p>	昭和56年	<p>4月 川内地区消防組合発足</p> <p>5月 消防防災無線施設設置</p> <p>10月 甌島県立自然公園に指定される 中学校校庭夜間照明施設完成 農地開発事業施行認可</p>
昭和48年	<p>5月 教員住宅宮田地区に完成</p> <p>7月 中学校鉄筋校舎完成</p>	昭和57年	<p>2月 有保丸引退、鯨波丸就航</p> <p>3月 共同調理場新築完成</p> <p>12月 鹿島村郷土誌発刊 鳥の巣山展望台完成 大崩林道開設事業完成</p>
昭和49年	<p>3月 こしき農協発足(甌4ヶ村全農協合併) 小学校屋内運動場完成</p> <p>5月 ごみ処理焼却炉完成</p> <p>8月 青山配水タンク(100t)完成</p> <p>12月 村長選挙(無投票当選:中村源右衛門)</p>	昭和58年	<p>2月 小牟田墓地拡張整備工事完成</p> <p>3月 中学校へき地集会室新築完成 浅海漁場開発事業完成 蓄養殖作業場建設工事完成 簡易水道事業拡張工事(大崩ダム)完成 鹿島村振興四大事業総合落成式、祝賀会</p> <p>4月 村長選挙(当選:尾崎嗣徳)</p> <p>6月 小牟田霊園落成式</p> <p>8月 港まつりで船こぎ競争23年ぶり復活 ヘリポート、小学校特別教室、林道西崎線、地域し尿処理施設、四工事起工式</p> <p>11月 蘭牟田漁港移設灯台初灯火</p> <p>12月 急患搬送用ヘリポート完成</p>
昭和50年	<p>3月 村道宮田線完成</p> <p>4月 村長選挙(当選:尾崎嗣徳)</p> <p>6月 防災行政無線開通</p> <p>7月 里道自然レクリエーション村開村</p>	昭和59年	<p>1月 県音楽祭重奏の部で鹿島中金賞受賞</p> <p>2月 鹿島村最高齢者(101歳)梶原新左衛門氏が死去</p> <p>3月 鹿島小特別教室落成式(木造校舎なくなる) 餌料、解凍汚水処理施設完成</p> <p>10月 県道手打・蘭牟田港線開通式</p> <p>12月 川内市寄田町移住100周年記念式(寄田町で)</p>
昭和51年	<p>2月 林川原補助水源地工事完成</p> <p>3月 老人世帯向住宅完成</p> <p>9月 村葬(前村長 中村源右衛門) 台風17号来襲、被害甚大</p>	昭和60年	<p>3月 鹿島村消防団に婦人8人が入団 簡易水道配水管布設替工事(蘭牟田地</p>
昭和52年	<p>3月 松之下公営住宅完成 甌島商船設立</p> <p>5月 第8回村議会議員選挙 定員10名</p> <p>8月 こしき農協鹿島支所完成</p> <p>9月 大崩林道開設事業起工式</p>		
昭和53年	<p>4月 ダイヤル式自動電話開通</p> <p>5月 診療所、保健福祉館新築完成</p> <p>8月 村役場庁舎増築工事着工</p> <p>9月 鹿島蘭牟田テレビ中継局開局</p> <p>12月 中野浦水源工事完成</p>		
昭和54年	<p>3月 幼稚園舎新築完成</p>		

	区 完成	8月	東郷小児童、来村交流
7月	鹿島特産うに太郎を発売	10月	日置地区隔離病舎組合加入
	鹿島中バレー部県大会21年ぶり出場	12月	蘭牟田架橋建設促進請願県議会企画建設委員会採択
9月	寄田町移住者子孫一行ふるさと訪問	平成2年	
	種子島移住者子孫一行ふるさと訪問	3月	新高速船シーホーク就航
10月	学校給食優良校として文部大臣賞受賞		教員住宅(4戸、宮田) 改築完成
11月	疎開児童東郷町を訪問交流会		水産加工センター増設(冷凍・冷蔵庫、倉庫) 完成
12月	フェリー岸壁建設工事着工安全祈願祭		葬斎場完成
昭和61年			村道蘭落線舗装完成
1月	鹿島村が全国優良町村表彰受賞		大崩第2取水堰完成
3月	鹿島村総合計画策定(10ヶ年計画)	10月	鹿島小学校運動場改修完成
	教員宿舎(小牟田1棟) 完成	12月	誘致企業豊英化工(株) 仮操業開始
4月	地籍調査事業がスタート	平成3年	
	地域し尿処理施設(蘭牟田地区)、水産加工センター、離島住民センター合同落成式	1月	大崩第1取水堰底部整備工事完成
	水産加工センター加工事業がスタート	2月	簡易水道第2水源改良、導水管布設替完成
	アワビ試験養殖事業がスタート		漁協給油施設完成
	種子島柳原移住100周年記念式(種子島)	3月	甌島架橋建設促進期成会発会式(中甌)
7月	東郷町疎開児童関係者来村		漁場造成(魚礁設置) 完成
8月	老人福祉バスを購入		ふるさと産業活性化センター完成
	県知事車座対話を開催		第2蘭牟田線改良舗装完成
昭和62年			健康広場(ゲートボール場) 完成
3月	地域し尿処理施設全工事落成式		高齢者生活福祉センター完成
4月	村長選挙(当選：尾崎嗣徳)	4月	豊英化工(株) 本格操業開始
5月	甌島商船(株) 鯨波丸引退		村長選挙(当選：尾崎嗣徳)
	甌島商船(株) フェリーこしき就航	5月	高齢者生活福祉センター開園
10月	冷凍車購入	7月	企業進出歓迎、高齢者生活福祉センター落成合同祝賀会
12月	船待施設完成	9月	台風19号来襲被害甚大
昭和63年		12月	少年消防クラブ結団式
3月	小学校へき地集會室完成	平成4年	
	蘭落展望所完成	2月	青山水産飲雑用水貯水タンク(1,000t) 完成
	物産加工センター完成		第1回生涯学習推進大会
5月	韓国漁船(三十三ピョンキルホー95t) ゲンゴロウにて座礁、乗組員11人救助	3月	中間育成アワビ放流13,000個(漁協)
6月	ふのりふせ打ち作業復活		コミュニティプール完成
7月	鹿島小児童、東郷町で疎開体験学習		宮田島民住宅完成
10月	養殖場消波堤増設着工	4月	株式会社甌島物産加工センター設立操業開始
11月	蘭牟田漁港小牟田地区区分指定	5月	県議会企画建設委員会委員来村
12月	公衆トイレ(徳船寺広場) 完成	6月	コミュニティプール竣工式、プール開き
	養殖あわび4,700個放流	8月	ふるさとまつり
平成元年			中学校特別教室完成
2月	八尻展望所完成	10月	第30回村民体育大会
3月	漁船保全修理施設完成	12月	藤絹織物(株) 鹿島分工場閉鎖
	蘭牟田漁港小牟田工区起工式	平成5年	
	小牟田上町線舗装完成	1月	県警音楽隊ふれあいコンサート
	小牟田公営住宅(6戸) 完成		
	小牟田地区農地開発事業完成		
5月	県知事対話開催		

	交通死亡事故ゼロ16,000日達成記念式典		ル
2月	花瀬緑地公園完成	9月	ジャンベ音楽公演
3月	第10回つばきマラソン大会		中学校更衣室完成
	簡易水道第3水源地新設		甌島「蘭牟田瀬戸架橋」の早期実現等について鹿児島県議会定例会において採択される
	丸山健康交流広場完成	11月	村民文化祭
4月	完全週休2日制実施		種子島移住者子孫来村
	村議会議員選挙	12月	ザイラーピアノデュオ大関座布団コンサート開催
5月	小学校ウミネコ餌付け体験	平成9年	
6月	甌島南日本新聞移動編集局	1月	アワビ陸上中間育成施設完成
8月	第1回かしまシーサイドコンサート	2月	中国人密航者20名手打上陸
	港まつり	3月	大池川改修工事完成
10月	蘭牟田瀬戸架橋建設総決起大会(串木野)		地籍調査事業終了
12月	住民センター横公衆トイレ完成		甌島振興計画策定
平成6年			県北西部地震発生 震度3.4
1月	集落内防犯灯(漁業集落環境整備事業)	4月	村議会議員選挙
2月	林道円崎線全線開通	5月	第1回甌列島縦断ジョグラリー大会
3月	排水施設完成	8月	かしまシーサイドフェスティバル
7月	中山車工ビ養殖一部運用開始、祝賀会		港まつり
	第1回全国かしまサミット(福島県鹿島町)	10月	第35回村民体育大会
8月	中学校校庭トイレ完成	平成10年	
9月	県民体育大会ふれあいゲートボール大会	2月	林川原線全線開通
10月	湯水対策本部設置	3月	第15回つばきマラソン大会
11月	海水淡水化装置施設完成		宮田公営住宅完成(3階6戸)
	甌島架橋シンポジウム(鹿児島市)	4月	社会福祉協議会法人化発足式
平成7年		7月	第18回参議院議員選挙
2月	小牟田公衆トイレ完成		神村学園吹奏楽部ふれあいコンサート
3月	宮田島民住宅(単身者用)完成		交通死亡事故ゼロ18,000日達成記念パレード、記念式典
	消防会館完成		新庁舎建設起工式、地鎮祭
	川内警察署鹿島駐在所完成	10月	村制施行50周年記念36回村民体育大会
4月	村長選挙(当選:尾崎嗣徳)	11月	50周年記念舞台芸術鑑賞劇場
7月	川内警察署鹿島駐在所落成式	12月	屋内ドーム建設用地造成工事起工式
10月	交通死亡事故ゼロ17,000日記録達成記念事業		デジタル携帯電話基地局(NTTドコモ)運用開始
12月	甌架橋現地講演会	平成11年	
	急速濾過機取り替え	1月	防災行政無線通信施設完成
	消防会館前防火水槽完成		鹿児島県知事来村
平成8年		2月	第1回社会福祉大会
1月	KTS めざましテレビ全国生中継		第1回読書推進大会
3月	ごみ処理施設完成	3月	地域振興券申請受付
	鹿島村総合計画策定	4月	県議会議員選挙
4月	第1回ウミネコ留学生歓迎会		特別養護老人ホーム新築工事起工式
	ウミネコ産業まつり		誘致企業豊英電研(株)工場閉鎖
6月	大雨により床上浸水被害		村長選挙(無投票当選:尾崎嗣徳)
7月	福島県鹿島町議員一行来村		村議会議員補欠選挙
	鹿島中男子バレー部県大会出場	6月	屋内ドーム用地造成工事完成引渡式
8月	第1回かしまシーサイドフェスティバル		新庁舎完成

<p>7月 旧庁舎での業務終了 新庁舎で業務開始 村制施行50周年記念功労者表彰式 〃 記念式典・新庁舎落成式 第6回全国かしまサミット 鹿児島県豊かな海づくり事業放流祭</p> <p>9月 台風18号来襲被害甚大(最大風速83.9m)</p> <p>12月 特別養護老人ホーム「鹿島園」完成</p> <p>平成12年</p> <p>1月 葬斎場改築工事完成</p> <p>2月 奥園教職員住宅完成 ふれあいパーク公衆トイレ完成</p> <p>3月 松之下単身者用住宅完成 小学校艇庫完成</p> <p>4月 特別養護老人ホーム「鹿島園」開園</p> <p>6月 第42回衆議院議員選挙</p> <p>7月 鹿児島県知事選挙</p> <p>10月 特老「鹿島園」ソーラーシステム設置</p> <p>12月 防災行政無線(移動無線系)施設完成</p> <p>平成13年</p> <p>1月 診療所エレベーター設置</p> <p>2月 郵便局新局舎で業務開始</p> <p>3月 蘭落排水トンネル貫通式 鹿島郵便局舎新築落成式</p> <p>4月 村議会議員選挙</p> <p>7月 第19回参議院議員通常選挙</p> <p>9月 中学校グラウンド照明施設完成</p> <p>10月 奥園防火水槽完成</p> <p>12月 多目的広場完成</p> <p>平成14年</p> <p>1月 総合行政システム共同稼働式</p> <p>3月 焼却場排ガス処理装置完成 宮田公営住宅(3階12戸)完成</p> <p>7月 市町村合併に関する集落座談会 松之下公営住宅解体</p> <p>9月 中学校グラウンド改修工事完成</p> <p>10月 フェリーニューこしき就航</p> <p>12月 川西薩地区法定合併協議会設立総会</p> <p>平成15年</p> <p>2月 夜萩円山公園完成 蘭落地区排水路整備工事完成</p> <p>4月 村長選挙(無投票当選:尾崎嗣徳)</p> <p>8月 まちづくり広聴会</p> <p>10月 甕島漁業協同組合発足 旧庁舎お別れ式</p> <p>11月 村道林川原線舗装工事完成</p> <p>12月 奥園単身者住宅上棟式、タルナイ 新市名称「薩摩川内市」に決定 旧庁舎解体工事完成</p>	<p>平成16年</p> <p>1月 交通死亡事故ゼロ20,000日達成 村道小牟田道線舗装工事完成 防火水槽建設工事完成 市町村合併住民説明会</p> <p>2月 「薩摩川内市」合併調印式 奥園島民住宅建設工事完成</p> <p>3月 村道花瀬線改良工事完成 林道西崎線改良工事完成 水産物陸揚げ用クレーン設置工事完成</p> <p>5月 「薩摩川内市」テレビ会議システム開始式</p> <p>6月 県議会「薩摩川内市」廃置分合議案可決</p> <p>7月 「薩摩川内市」廃置分合総務大臣告示</p> <p>8月 鹿島～下甕定期バス路線開設 「薩摩川内市」誕生シンポジウム</p> <p>9月 公民館エレベーター設置 閉村式・閉村記念イベント、ありがとう鹿島村、開催</p> <p>10月 鹿島村役場閉庁式</p>
---	--

「薩摩川内市」誕生 合併協議の記録

平成16年12月 発行《非売品》

発行 薩摩川内市
(川薩地区法定合併協議会)

〒895-8650

薩摩川内市神田町 3-22

TEL 0996(23)5111

FAX 0996(20)5570

制作 南日本新聞開発センター

鹿児島市山下町 9-23

TEL 099(225)6211
